

オーケストラ・コンサート情報満載!

40 ORCHESTRAS

日本オーケストラ連盟ニュース
加盟オーケストラ コンサート情報 2024年8月~11月



第62回大阪国際フェスティバル2024 関西6オケ!



Contents

第62回大阪国際フェスティバル2024 関西6オケ!	2	News & Topics	8
オーケストラの日2024	3	東京フィルハーモニー交響楽団	8
外山雄三さん、飯守泰次郎さんを偲んで ~コンサートマスターに聞く~(前編)	4	名誉音楽監督チョン・ミョンフンとの19年ぶりの韓国ツアー	
オーケストラ 連帯の軌跡 ④ — 野宮 珠里	5	アジア オーケストラ ウィーク2024にむけて	9
「ありがとう」を皆さまへ	6	シンガポール交響楽団の皆さんに 会いに行ってきました!	
岡山尚幹さんを偲んで		コンサート津々浦々	10
国際会議・カンファレンスに参加(前編)	7	インフォメーション	20

「春の4オケ祭」
10回目のスペシャル企画
前代未聞の大競演!

第62回大阪国際フェスティバル2024

関西6オケ!

4
+
2
=
6

主催:朝日新聞文化財団、朝日新聞社、フェスティバルホール
大阪交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、
京都市交響楽団、日本センチュリー交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団



「4オケ」が「6オケ」になった

2015年に大阪国際フェスティバルで始まった「大阪4大オーケストラの響演」は、ひとつの演奏会で4つのオーケストラの演奏を4人の指揮者で聴くことができる「唯一無二」の演奏会。いまやフェスティバルホールの春の風物詩だ。2020年からの第2シリーズ「4オケの4大シンフォニー」を経て、今年2024年は10回記念のスペシャル企画となった。これまでの4団体に加えて、京都市交響楽団と兵庫芸術文化センター管弦楽団が加わる。よって今回は「関西6オケ!2024」。

大阪響、大阪フィル

13時に開演し、2回の休憩を挟んで18時に終演。開演前にはプレトークもあった。なのに不思議と長さを感じないのだ。それだけ内容が充実していたということになるだろう。トップバッターは大阪交響楽団で、常任指揮者の山下一史が指揮をしてR. シュトラウスの《歌劇「ばらの騎士」組曲》。冒頭から「はつらつ」とした響きにあふれた音楽が浮かび上がった。弱音の自主性と集団としての豊かさがある。ホルン・セクションは豪快に鳴り、オーボエ

が歌に満ちた音を重ねた。「オーケストラってすばらしい」と思える積極性のある音楽を聴くことができた。

それぞれのオーケストラの演奏の後には、朝日放送テレビのアナウンサー堀江政生が登場して各指揮者とのトークがあった。楽団主催の公演のチケットがプレゼントされる抽選が行われて盛り上がった。

2番手は6つの楽団の中で、唯一このフェスティバルホールで定期演奏会を開く大阪フィルハーモニー交響楽団。音楽監督の尾高忠明が指揮をしたエルガーの《エニグマ変奏曲》は、緩急自在のサウンドが存分に奏でられた。それは本拠地の利があっただけでなく、今の大阪フィルの充実が反映された結果だろう。かつてこの地に建っていた旧フェスティバルホールでの定期演奏会で、客演時代の尾高が振る同じ曲を聴いたことがあったが、それとは比べ物にならないほどの豊穡な表現の細かさがダイナミックに伝わってくる。この曲が持つ愁いだけでない、多様で凝縮した音の絡み合いは他に変え難い個性があった。

PAC、関西フィル

休憩後には初見参の兵庫芸術文化セ

ンター管弦楽団(PAC)が、創設以来最も関係が深い客演指揮者と言える下野竜也の指揮で登場。ベルトの《カントゥス・ベンジャミン・プリテンの思い出に》とプリテン《シンフォニア・ダ・レクイエム》が凝った選曲にとどまらない真摯な音楽として表現された。木目の細かいアンサンブルはアカデミーとしての粋をはるかに凌駕。「よそ行き」の良いところが結集した演奏が心地よく、2曲は続けて演奏され、社会情勢も鑑みた作品の並びが映えてきわめて意義深かった。

4番手は関西フィルハーモニー管弦楽団が首席指揮者の藤岡幸夫の指揮で、十八番のシベリウス《交響曲第5番》を。真っ向から音楽と向き合う藤岡のひたむきさが、オーケストラにたぎる情熱を生む。うねる響きが押し寄せてきて、やや制御が危いところもありながらも、そのこと自体も味方につけたのは、長年培った藤岡と関西フィルの成せる技だったと言える。

センチュリー響、京響

2回目の休憩を経て、演奏会も佳境に入る。日本センチュリー交響楽団は首席指揮者の飯森範親が指揮をして、ドビュッ

シーの《「海」管弦楽のための三つの交響的素描》を取り上げた。作品に対する強い思い入れを飯森が語っていたが、そうした気負いも感じさせつつも、熱気あふれる音楽があらわれた。この作品ではさらに微細なアンサンブルを求めることも出来るだろうが、ここでは力強さを軸に据えて、動的な演奏が展開された。

トリは京都市交響楽団が常任指揮者となって2年目になる沖澤のどかの指揮で初登場。プロコフィエフの《「ロメオとジュ

リエット」組曲》からセクションということで、〈モンタギュー家とキャピュレット家〉に始まり、〈ジュリエットの墓の前のロメオ〉で終える7曲が抜粋演奏された。唖然とするほどのクレの良いサウンドと周到にコントロールされた繊細なアンサンブルが、フェスティバルホールの広い空間に響き渡る。くっきりと明確な音楽に好みはあれど、ぐうの音も出ない説得力で聴衆を圧倒し、見事なフィナーレになった。

大団円

これだけの規模のコンサートが整然と進行されるのは、普通ではないことだと言ってよい。舞台監督の森本康志と各オーケストラのステージマネージャーを始め、ステージスタッフたちの強固な連携の賜物だ。堀江アナウンサーに導かれ、舞台の最前列にずらりと並んだライブラリアンを含む総勢30名のスタッフの姿は壮観であり、聴衆の拍手が実に温かかった。

小味淵 彦之（音楽評論家）

大阪交響楽団

指揮／山下 一史（常任指揮者）

曲目／R. シュトラウス：
歌劇「ばらの騎士」組曲

大阪フィルハーモニー交響楽団

指揮／尾高 忠明（音楽監督）

曲目／エルガー：エニグマ変奏曲

兵庫芸術文化センター管弦楽団

指揮／下野 竜也

曲目／ベルト：カントゥスーベンジャミン・ブリテンの思い出に
ブリテン：シンフォニア・ダ・レクイエム

関西フィルハーモニー管弦楽団

指揮／藤岡 幸夫（首席指揮者）

曲目／シベリウス：交響曲第5番

日本センチュリー交響楽団

指揮／飯森 範親（首席指揮者）

曲目／ドビュッシー：「海」管弦楽のための三つの交響的素描

京都市交響楽団

指揮／沖澤 のどか（常任指揮者）

曲目／プロコフィエフ：「ロメオとジュリエット」組曲からセクション

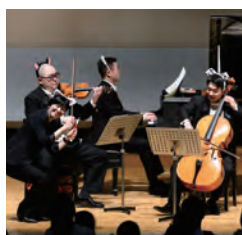
オーケストラの日2024

一大編成で、祈りとともに

主催：首都圏オーケストラの日実行委員会、公益社団法人日本オーケストラ連盟、東京・春・音楽祭実行委員会
助成：公益財団法人朝日新聞文化財団、公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団、公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション
協力：日本音楽財団（日本財団助成事業）

3月31日、桜が少しずつ咲き始めた上野で今年も「オーケストラの日」を開催した。今年のテーマは「平和への願い、ふるさと地球」。相次ぐ自然災害や不安定な世界情勢への祈りを込めた。

日本オーケストラ連盟に加盟する首都圏の13楽団と富士山静岡交響楽団のメンバーが参加した特別編成の「オーケストラの日祝祭管弦楽団」は久しぶりの大編成。梅田俊明氏の指揮で大迫力の演奏をお届けした。アンコールには司会の江原陽子氏とともに会場全員で「ふるさと」を歌い、故郷へ思いを馳せた。



小ホールでは0歳からのコンサートと小学生からのコンサートの2回、N響メンバーによるミニ・コンサートを開催。終演後にはメンバー全員でお客様をお見送りし笑顔溢れる交流が見られた。大ホールのロビーではお馴染みの「オーケストラ広場」を設置した。首都圏のオーケストラのお祭りのように趣向を凝らしたブースはお客様との交流の場となった。また、ロビーでは、令和6年能登半

島地震で被災された方へ音楽をお届けするための募金を実施し、多くのお客様に協力いただいた。

首都圏以外でも13楽団が「オーケストラの日」としてコンサートを開催した。子どもたちにもオーケストラに親しみをもってもらうよう、楽器体験や指揮者体験、楽器紹介など工夫を凝らし展開した。



山形交響楽団 坂入健司郎さんの指導で指揮者体験



オーケストラの日祝祭管弦楽団コンサート 写真：藤本 史昭

オーケストラの日祝祭管弦楽団コンサート

2024年3月31日（日）東京文化会館大ホール
指揮／梅田 俊明 コンサートマスター／戸澤 哲夫 司会／江原 陽子
スメタナ：連作交響詩「わが祖国」より「モルダウ」
ヴォーン・ウィリアムズ：グリーン・スリーヴスによる幻想曲
外山雄三：管弦楽のためのラプソディ
ホルスト：組曲「惑星」より 火星／金星／水星／木星

外山雄三さん、飯守泰次郎さんを偲んで ~コンサートマスターに聞く~〈前編〉

長きにわたり日本オーケストラ界を牽引してきた二人の巨匠指揮者、外山雄三と飯守泰次郎が、2023年、相次いで鬼籍に入った。彼らには長くシェフを務めたオーケストラがあり、それぞれのコンサートマス

ターが右腕となって支え、数々の名演を作り上げてきた。ここでは2回にわたり、両コンサートマスターにマエストロの素顔を語ってもらい、両巨匠の偉業を振り返っていく。

外山 雄三先生

森下 幸路

大阪交響楽団首席ソロコンサートマスター

米国シシナティ大学にてドロシー・ディレイ女史に学び
桐朋学園大学卒業、江藤俊哉、小林健次、田中千香士に師事。
仙台フィル (1994~2000年)、大阪響 (2000年~)



私はキャリアの最初が仙台フィルのコンサートマスターで、採用して下さった方々のお一人が外山雄三先生でした。そこで貴重な経験を積むことができたのですが、30代半ばに退団しました。それは拠点を変えたいという事情と、正直に申し上げますと、その時期の外山先生の指導法に違和感を持っていたこともあり

その後、大阪交響楽団のコンサートマスターに就任しましたが、あるとき楽団から「外山先生をお呼びしたい」と相談がありました。彼のもとを一度去った手前、少し悩みましたが、ここでお会いして解決しなくては行けない、改めて先生と向き合おうと考え直しました。

それから定期演奏会に度々お越しくださるようになり、演奏の他にも接する機会が増えるにつれてわだかまりは薄れ、むしろ先生から教わるべきことがたくさんある、と心から思うようになりました。そして大阪響も外山先生に来ていただけたら前に進めると考えて、積極的に楽団内の話を進めて実現に至りました。

人と話をして物事を進めるときは、言い方によって決まる面が多いと思います。先生はその言い方が独特で、最初はスムーズには行かないタイプの方でした。でも、正しいことを言っている人は、言い方を超えて伝わるものがあり、特に音楽の世界では必ず皆がわかっています。

外山先生が、昭和の黎明期から令和の現代まで、日本の音楽界を牽引してきたということは厳然たる事実です。紛い物だったらとくに消えているはずですが、彼の音楽そのものと言うべき本質は、私も若い頃にはわからず、時間をかけて理解できました。そしていつしか私が先生の通訳のような立場になり、先生の思いを噛み砕いてメンバーに伝える努力をしました。

先生とはよくお食事にご一緒させていただきました。お肉とワインが多かったです。先生は物凄く早食いで(笑)、よくお食べになる。晩年までそれは変わりませんでした。食事のときは音楽の深い話や、昔の話を何うのが本心に楽しかったですね。



飯守 泰次郎先生

戸澤 哲夫

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
コンサートマスター

東京藝術大学大学院在学中の1995年、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団コンサートマスターに就任。モルゴア・クアルテット、The 4 Players Tokyo メンバー。



飯守泰次郎先生との最初の出会いは、東京シティ・フィルに正式に入る前の1994年です。先生の第一印象は、正直言えば、わけがわかりませんでした(笑)。何を振っているのか、何を言っているのか……未知との遭遇と言いたいくらいの衝撃でした。

私のコンサートマスター正式就任は1995年で、先生の常任指揮者就任は97年。最初の1年は試行錯誤でしたが、98年から1年間ドイツ留学し、それが先生の音楽を理解する転機になりました。ドイツ帰国後の共演時にストンと落ちるものがあり、おそらく先生の思考は基本的にドイツ語で、私もそのリズム感や間の感覚を身につけて、自然に馴染んだのだろうと思います。

2000年代はワーグナー・シリーズが始まり、体の隅々までワーグナーの音楽が詰まっているかのような飯守先生の存在感は唯一無二でした。シリーズは当初は単年の予定でしたが、公演がうまくいってお客様が熱く支持してくださり、継続できました。その積み重ねは大きかったです。

飯守先生の壮大な音楽を支える大事なポイントは、調性に対するこだわりです。私たちも調性の変化、和声の色合いの違いをどう捉えるかに敏感になっていきました。ワーグナーはそれを心理描写等に多用しており、私たちが変化の瞬間をスルーしてしまうと先生はもう激怒です(笑)。ライトモチーフの表を配って勉強しましたし、リハーサルは毎回計10回前後ありました。

先生は妥協するということは全くありません。最初の頃は一触即発みたいな空気感になることが特にワーグナーではあって、適切な瞬間にクールダウンさせることも私の役割でした(笑)。でも先生と最高の演奏ができるオーケストラになりたいという思いは強まり、そのために何が必要か、楽団の制度的な問題も含めて対処していきました。

実は先生はお茶目なところもあり、演奏中に突然指揮台で踊り始めたりとか、人間味にもあふれている方でした。裏表もありませんし、お互いに人として信用し合っていたと思います。

(インタビュー：林 昌英 音楽ライター)

©金子カ

©K.Miura



オーケストラ 連帯の軌跡 ④

日本芸術文化振興会基金部プログラムオフィサー
野宮 珠里



1969年10月2日に文京公会堂で開催された新星日本交響楽団第1回定期演奏会。写真の指揮者は村川千秋。ほかに諸井昭二も指揮。シベリウスの「フィンランディア」やベートーヴェンの交響曲第5番「運命」等が演奏された=写真は「新星日本交響楽団20年史」から転載。

日本交響楽団連絡会議の設立

1978年の春、音楽関係者の元に次のような挨拶状が届いた。

「在京7交響楽団の運営にたずさわる者が相集い、『日本交響楽団連絡会議』（略称『交響連』）を設立いたしました。

『交響連』の目的はオーケストラに共通する諸問題の調査研究及び情報交換等を行い、オーケストラ運動の振興と聴衆の拡大をはかろうとするものであります。

ここに『交響連』設立のご案内を申し上げますとともに、皆様方のご理解とご協力を賜りたく何卒ご指導、ご鞭撻の程お願い申し上げます。手紙は4月10日付であった。

7楽団名と担当者は次の通りである。NHK交響楽団（長谷恭男常務理事・事務長）▼新日本フィルハーモニー交響楽団（青山宏史事務局長）▼東京交響楽団（金山茂人代表、山下喬事務局長）▼東京都交響楽団（吉田千秋事務局長、草刈津三楽団主幹）▼東京フィルハーモニー交響楽団（青島俊夫常任理事、椎野謙一郎事務局長）▼日本フィルハーモニー交響楽団（田辺稔運営委員長）▼読売日本交響楽団（伊藤彰彦事務局長）。代表幹事は青島俊夫、代表幹事補佐（広報担当）が伊藤彰彦で事務局は読売日本交響楽団（東京都千代田区大手町1-7-1、読売新聞社内）に置かれた（『週刊音楽新聞』1978年4月23日号「週間日記」）。

草刈津三「私のオーケストラ史 回想と証言」（2004年）によれば、交響連の前身は1964年に始動した「東京オーケストラクラブ」で、同クラブはオーケストラの「実質的なスペシャリストの個人の集まり」であったが、交響連への改称を機に団体会員制に変更したという。文化庁の補助金制度の進展など、在京オーケストラを取り巻く状況が変わる中「役所との話し合いでは、団体単位の組織の方がわかりやすい」との理由からだ。

地方交響楽団連盟と

初会合

1978年8月3日、地方交響楽団連盟（略称・地響連、1972年設立）と交響連の代表者が東京・赤坂のサントリビルで初めて顔を合わせた。8月初旬の「鳥井音楽賞」受賞記念コンサートに地響連の代表者が招かれ上京したのがきっかけであった（『音楽旬報』1978年9月1日号）。「地方オーケストラを呼ぶと宿泊費まで必要」といった悩みや「東京では楽団と市民とのつながりが希薄だが、札幌や大阪では“わが町のオーケストラ”という気持ちがある市民の間に強い」「仙台や四国にプロ楽団がないのは、日本の文化にひずみがあるためでは」といった意見交換が活発に行なわれ、日本のオーケストラ界の現状が浮き彫りになった（『朝日新聞』1978年8月9日夕刊）。補助金、税金、楽員の待遇といった地方と中央に共通する課題も多く、将来的に両組織を一本化する案も浮上していたようだ。

新星日響、4年遅れて加盟

1978年の交響連設立時、在京オーケストラの中には加盟しなかった団体もあった。新星日本交響楽団もその一つである。1969年に自主運営のオーケストラとして設立された新星日響は、すでに定期公演のほか都民芸術フェスティバルや各地の音楽鑑賞教室に出演するなど活動の場を広げていたが、任意団体であり、交響連加盟の“大手”に比べれば組織の存立基盤は脆弱であった。

1980年、文化庁がオーケストラやオペラ団体等に交付していた「民間芸術等振興費補助金」の「審査内規」を作成し、新たな方針を示したことが新星日響にとっての転機となった。内規では補助金を受け取る側の資格が明確にされ、在京オーケストラについては▼公益法人格を有する団

体▼有給専属楽団員数77人程度以上▼定期演奏会開催実績が毎年9回以上、といった条件がつけられた。

新星日響はすでに文化庁からの助成を受けていたが、新たな条件をクリアしなければ助成金はストップしてしまう。1980年4月に楽団運営委員長の池田鐵が急逝し、後任に選ばれた樽松三郎（その後新星日響専務理事・楽団長）を中心に楽団内で激論が続いた。「当時は楽員数56人で定期公演は年6回。僕はこの際財団法人化すべきと考えていたが、うちは“中型バス”でいい、国が言ったからといって急に“大型バス”にするというのはおかしい、といった意見もあり、議論が前に進まなかった」と振り返る。同年8月の臨時楽団総会で、募金により財団法人化に取り組むことが決定されると、指揮者やソリスト等が呼びかけ人を引受け、新星日響合唱団も積極的に協力し基本財産3000万円、運用財産1000万円を集める目的が立った。1981年3月、理事長に飯澤匡を迎え正式に財団法人設立が認可され、翌82年には交響連にも加盟。新星日響は日本人の作曲家の作品を積極的に取り上げ、音楽物語「窓ぎわのトットちゃん」が大ヒットするなど、2001年に東京フィルハーモニー交響楽団と合併するまで独自の存在感を示した。（文中敬称略）

*文中記載以外の主な参考資料

・「新星日本交響楽団20年史」 新星日本交響楽団20年史編集委員会編（1990年、財団法人新星日本交響楽団）

日本交響楽団連絡会議の
設立年に関してのお詫び

野宮氏のご尽力により日本交響楽団連絡会議の設立年は1978年であることが判明いたしました。当連盟の年鑑等で長らく誤った年を掲載しておりました事をお詫びいたします。

公益社団法人日本オーケストラ連盟

「ありがとう」を皆さまへ 岡山尚幹さんを偲んで

岡山さんに面接して頂いた1997年4月、オケ連の事務局は大久保駅より徒歩30秒、総武線の高架真横の1階が焼肉店の細いビル6階にありました。入るのを躊躇してしまうような小さなエレベーターで上がると、金山さん(当時東京交響楽団楽団長)と岡山さんが並んで迎えて下さったのでした。後に、岡山さんより「入ってきた瞬間に貴方だと決まったよ」と、素敵なお言葉を。その訳は「外国の方にもビビらなそう」だから、と拝聴したのが本当に昨日の事のように(27年前)。

すぐに今の錦糸町事務局へ引っ越し、11月にはすみだトリフォニーホール開館記念事業とご一緒して「オーケストラ・サミット」(世界初となるアジア太平洋地域のオーケストラによる国際会議)、記念公演「MUSIC BEAM from JAPAN～現代日本オーケストラ作品の夕べ～」という大きな事業が待っていました。

岡山さんは昔語りをあまりなさらない方でしたが、海軍兵学校で終戦を迎え、無蓋貨車にぎゅうぎゅうになって黒い雨の降る「なんにもなくなってしまう広島」を通して帰ってきたと伺ったことがあります。早稲田大学で合唱にハマリ、修士修了後エンジニアとして文化放送に入るも、フジテレビ開局に際し音楽の仕事がしたいと移籍、長年にわたり音楽番組の制作を担当。1960年に日

本フィル事務局へ派遣されるなどオーケストラとの関わりも深いものでした。テレビの輝かしき黎明期のこと、ニューヨークやパリで支局長を務められた華麗なる生活の断片も、時折、伺うことができました。「昭和一桁(1929年)生まれはしぶといですからネ、蛇年ですよ」と笑顔で仰りながら、大小様々な障壁を、皆さんのご協力が自然に集まるように、何度も乗り越えて、オケ連の礎となる文化庁との連携や、ワークショップやマーケティングなど当時のオーケストラ界では初となる各種事業を次々と展開されました。

僕の人生は音楽があるからこそ、と仰っていた岡山さん。オケ連のみならず、オーケストラ界へ多大なる貢献をされましたが、岡山さんは最後に、とにかくオーケストラの皆さまへお礼をお伝えしたい、と仰っていたことをご家族より承りました。

ご葬儀から3ヶ月が経つ今でも岡山さんからお電話がかかってくるような気がしてなりません。日本人作曲家によるオーケストラ作品をもっと演奏し後世に渡す、オーケストラの力を社会に還元して国際平和に貢献する、という大きな使命を託されました。

岡山さんに教えて頂いた音楽をわかちあう掛け替えのない人間らしさを、いつまでも大切に心に宿して参ります。本当にありがとうございました。これからも見守っててください。(オケ連 名倉真紀)



1994年 大久保のオケ連事務所からダラスへ。アメリカ・オーケストラ連盟の年次総会と国際オーケストラ連盟会合へ出発。

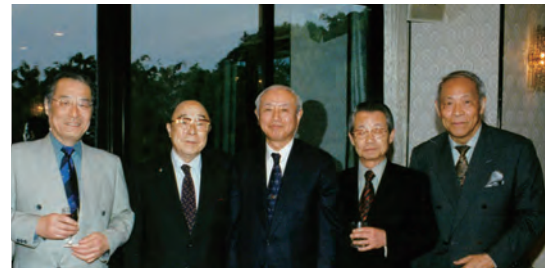
※1 すみだトリフォニーホール小ホールにて開催。登壇者 原武(当時オケ連専務理事、NHK交響楽団副理事長) ※2 フィリピン・フィル、クィーンズランド響の代表者と児玉幸治(現名誉会長)と共に ※3 左より名前(当時の役職): 金山茂人(東京交響楽団楽団長)、故長岡實(オケ連会長)、児玉幸治(オケ連理事長)、田辺稔(日本フィルハーモニー交響楽団専務理事)、岡山尚幹(オケ連常務理事・事務局長) ※4 2000年に迎えた日本オーケストラ連盟設立10周年を記念して、日本のオーケストラ作品再演のみで構成するコンサート「現代日本オーケストラ名曲の夕べ」を開催。設立20周年となる2010年まで全国各地で毎年開催し11回を重ねた。 ※5 2000年より開催。2006年には紀尾井ホールにて「子どものためのオーケストラ入門」開催。舞台上でリハーサルを行うマイク・スポンサー、故クマ原田、楽員とワークショップを重ねた小学生たち。 ※6 アジアを代表するオーケストラが一堂に会し、気概に満ちた熱い議論が交わされた。 ※7 3月31日はミミにいちばん!「オーケストラの日」オーケストラをもっと身近に楽しんで頂こうと2007年に始動。春休みのご家族連れで賑わう恒例行事に。



1997年第1回オーケストラ・サミット・イン・ジャパン ※1



2002年第1回アジアオーケストラウィーク ※2



2002年日本オーケストラ連盟総会後の懇親会にて ※3



2006年第7回現代日本オーケストラ名曲の夕べ
アクロス福岡シフォニーホール ※4



オーケストラ・プレイヤーによるワークショップ ※5



2008年第6回オーケストラ・サミット(上海) ※6



2024年オーケストラの日祝祭管弦楽団
東京文化会館 ※7

国際会議・カンファレンスに参加 〈前編〉

日本オーケストラ連盟 沖汐 明日香

オンライン国際会議を主催

5月8日(水)に日本オーケストラ連盟主催でオンライン国際会議を開催し、8か国のオーケストラ連盟が参加した。それぞれの経済的状况について共有し、英国のオーケストラ・タックス・レリーフ(最大45%の税控除をオーケストラ団体が受けられる制度)や北欧のオーケストラをはじめとする36団体が環境保護推進のため作成した「ノルディック・グリーン・オーケストラ・ガイド」の紹介があり、今後も情報共有することとなった。当連盟では日本のオーケストラの課題解決や振興のため、国際交流を続けている。

米国版オーケストラ連盟のカンファレンスに参加

League of American Orchestras 第79回ナショナル・カンファレンスが、6月5日(水)～8日(土)テキサス州ヒューストン市で開催された。ヒューストン交響楽団がホストを務め、国内外のオーケストラ関係者約1,000名がマリOTT・マーキス・ヒューストンに集結した。出席者は国内の楽団が大多数を占め、海外から英国、オーストラリア、カナダ、シンガポール、日本、ニュージーランド、ブラジルが参加した。興味深いと感じた内容のうち、本号ではオーケストラへの寄付について、次号では聴衆がオーケストラに求めるレlevance(関連性)の考察と、AI(人工知能)がクリエイティブ産業にもたらす変化についてご紹介する。

次世代が、オーケストラへの寄付に求める価値

ヒューストン響からケイティ・サルヴァトー氏(Major Gifts Officer)ら5名が登壇した。米国における寄付の傾向について、The Giving Instituteが発行した報告書によると、2022年の米国人の寄付金額が約5千億ドル、その内5%にあたる約250億ドルが芸術・文化・慈善が対象だった。ミレニアム世代は管理職への昇進や家庭

を持つ時期であることと、相続される遺産が27兆ドルに及ぶ「富の大移転」が予想されることから、寄付に対する意識が生まれやすい状況にある。その証拠に2016年と2022年の各年を比較すると、寄付額は942ドルから1,323ドルへ40%も増加しており、一方でその上の世代は減少傾向にある。

しかしミレニアム～Z世代(現43歳～18歳)は、芸術文化団体よりも宗教や医療分野を優先して支援する傾向が顕著だという。芸術文化団体への支援に価値を見出してもらうためにヒューストン響が出した答えが、寄付者のための社交の場を提供することだった。

YACの存在意義

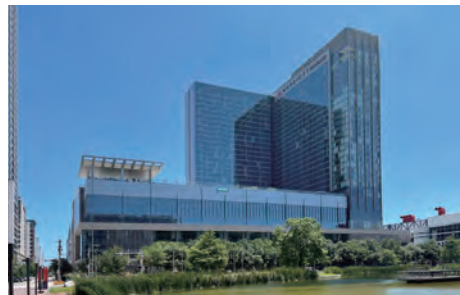
創立百周年を迎えた2012～13シーズンを機に楽団が設置したのがYoung Associates Council(YAC)である。若年層からの寄付を促して資金調達に繋げつつ、寄付者にはヒューストン響の活動に触れてもらうことを目的としている。YACに

入会できるのは45歳以下の若中年層で、寄付すると1年間のメンバーシップと特典が付与される。特典の内容は、チケットの割引や無料の駐車券、リハーサルや舞台裏の見学、メンバー限定パーティーへの招待やラウンジの利用優待などがある。また、メンバーの中から運営委員会を結成し、独自でイベントも主催する。登壇したYAC会長のカービー・ロドホルツ氏は「演奏会をスポンサーしたこともあり、その時はYACのメンバーを誇りに思った」と笑顔で語った。副会長のジャスティン・ステンバーグ氏は、コロナ禍で参加したヴァーチャルクリスマスパーティーで音楽を愛する人々と繋がれた時の嬉しさは今でも忘れられないと語った。2024年度時点で98名がYACに在籍している。

社交に価値を感じる次世代が、ヒューストン響というプラットフォームで寄付行為を通じて出会い、コミュニティを形成しているのが垣間見えたセッションだった。(次号に続く)



ヒューストン響によるプレゼンの様子



会場となったマリOTT・マーキス・ヒューストン



ヒューストン響演奏会のカーテンコールより(R.シュトラウス「サロメ」演奏会形式)

令和6年度「舞台芸術等総合支援事業」の支援内容

令和6年度の文化庁通常予算は、前年度1061億円に対し1億円増の1062億円となった。1億円の増額ではあるが、国の一般会計予算比でみると0.1%を割り込み0.09%と減少となっている。内訳をみると、「継承の危機に瀕する文化財保護の緊急強化」は2億円の減額に対し、「グローバル展開やデジタル化などによる文化芸術活動の充実」、「文化振興を支える拠点等の整備・充実」は共に

4億円の増額となったが、実演団体の主催事業に直接関わりのある“舞台芸術等総合支援事業”については、昨年度と同額の94億円に留まった。

オーケストラ分野では、複数年支援を受けている団体が昨年度の10団体から14団体に増え、全体の支援額も昨年度比較で3500万円の増加となったが、減額、ゼロ査定となったオーケストラもあり、特に地方のオーケストラへの影響が目立

つ結果となった。

新規の項目としては“現代的課題に対応した劇場・音楽堂等の総合的な機能強化の推進”として27億円、“劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業”に10億円が盛り込まれた。劇場・音楽堂と実演団体とが連携を強化し、地域における芸術・文化に触れる環境の強化が求められている。

表彰・受賞

第33回出光音楽賞を戸澤采紀氏(ヴァイオリン)、前田妃奈氏(ヴァイオリン)、務川慧悟氏(ピアノ)の3名が受賞

1990年に創設された出光興産株式会社主催する音楽賞で、主にクラシックの音楽活動を対象に、育成という観点から「意欲・素質・将来性」に重きを置いた選考が行われ、新進の音楽家が受賞してきました。

第32回(2024年度)公益信託渡邊曉雄音楽基金特別賞に株式会社読売旅行の西山信雄氏

西山氏は1980年読売旅行に入社後、44年間の長きにわたり日本の多くのオーケストラの海外渡航公演のために移動や宿泊、楽器運搬などの手配を担ってきました。担当した海外公演は当連盟正会員の楽団では14楽団、59回に及びます。オーケストラにとって飛躍の機会となる海外公演の成功に寄与し

たとして、オーケストラ界への貢献が認められ特別賞が贈られました。

第55回(2023年度)サントリー音楽賞を作曲家の近藤譲氏が受賞

2023年度の「コンポージアム」(5月23～28日、東京オペラシティ)及びCD『近藤譲室内楽作品選集「昼と夜」』等の成果を評価され、サントリー音楽賞が贈られることとなりました。

東京フィルハーモニー交響楽団



名誉音楽監督チョン・ミョンフンとの19年ぶりの韓国ツアー

Photo: 世宗文化会館でのカーテンコール風景。コンサートマスターは三浦章宏

今年5月7日から11日にかけて、東京フィルハーモニー交響楽団は名誉音楽監督チョン・ミョンフンとともに韓国3都市4公演でのツアーを実施しました。東京フィルにとってはCOVIDパンデミック以後初の海外公演であり、マエストロ チョン・ミョンフンとの韓国での単独公演は19年ぶり。大雨と猛暑が交互にやってくる初夏の気まぐれ天気の中でしたが、現地の多くのお客様が足を運んでくださいました。

ソリストにピアニスト チョ・ソンジン氏を迎えた3公演(5月7日ソウル・アーツセンター、10日益山芸術文化会館、11日高陽アラムヌリ芸術センター/シューマン:ピアノ協奏曲、ベートーヴェン:交

響曲第5番『運命』)は発売即完売。別演目(9日ソウル世宗文化会館)ではヴァイオリニスト イ・ジヘ、チェロ奏者ムン・テグクとマエストロチョンのピアノによるベートーヴェン「三重協奏曲」、オールコリアのソリスト歌手、ソプラノ:ファン・スミ、メゾ・ソプラノ:キム・ジョンミ、テノール:パク・スンジュ、バリトン:サミュエル・ユンと、地元安養市と高陽市の市立合唱団との共演によるベートーヴェン第9番『合唱付き』も3000人収容の世宗文化会館を埋めつくす来場者があり、どの公演も終演後には熱烈なスタンディング・オベーションがありました。また、各会場の周辺や市街のバスに「チョン・ミョンフン&東京フィル」の広告やバナーが大きく掲出され、今回のツアーが現地のお客様にい

かに待ち望まれ喜ばれたかを目の当たりにすることができました。

来場者は東京と比較すると総じて世代が若く、動画を含めSNSでの発信にも大変積極的な印象。どの会場でもロビーの撮影コーナーで“映え”写真のために長蛇の列を作り、カーテンコールでの歓声や撮影も熱烈なもの。文化の違いを感じつつ、こうしたお客様の熱量が韓国のエンタメの国際発信に大きく寄与していることも感じさせられました。来年2025年は日韓外交正常化60周年の記念年でもあり、今回の日韓の芸術家による国際交流がさらに花開くことを期待しています。

東京フィルハーモニー交響楽団
広報渉外部 伊藤 藤

アジア オーケストラ ウィーク2024

初の京都開催!

令和6年度(第79回)文化庁芸術祭主催公演
The 79th ACA National Arts Festival 2024

AOW

Asia Orchestra Week 2024
アジア オーケストラ ウィーク

京都コンサートホール 大ホール
Kyoto Concert Hall Main Hall

シンガポールの
フラッグシップオーケストラ
京都初公演

Singapore
10.19(土)

来日
公演 16:00 (15:15開場)

シンガポール交響楽団
Singapore Symphony Orchestra

指揮/ハンス・グラフ
Hans Graf, Conductor

ピアノ/エレヌ・グリモー
Hélène Grimaud, Piano

メンデルスゾーン:「真夏の夜の夢」序曲 作品21
ラヴェル:ピアノ協奏曲 Ⅲ 長調
コー・チェンジン:シンガポールの光
ベードーヴェン:交響曲第5番「運命」 八短調 作品67

洗練された都市の競演

Kyoto
10.22(火)

19:00 (18:15開場)

京都市交響楽団
City of Kyoto Symphony Orchestra

指揮/大友 直人
Otomo Naoto, Conductor

箏/LEO
LEO, Koto

伊福部 昭:SF交響ファンタジー第1番
宮城 道雄/池辺 晋一郎:管弦楽のための「春の海」
今野 玲央/伊賀 拓郎:松風
ブラームス:交響曲第1番 八短調 作品68

シンガポール響、京響の企画制作者が登場!
シンポジウム&ミニコンサート

10.20(日)

会場:ヒューリックホール京都(四条河原町) プロフェッショナル・オーケストラのもう一つの顔

13:00~15:00 [無料] 都市における芸術団体の役割について -エデュケーションプログラムの多様性-

チケット
料金

2公演S席セット券 5,000円
S席 3,000円 ベア券(S席2枚) 5,000円
A席 2,000円 B席 1,000円

主催:文化庁 共催:日本経済新聞社 特別協賛:新菱冷熱工業株式会社
後援:京都府、京都市、KBS京都
協力:京都市立芸術大学、otonowa、コジマ・コンサートマネジメント、日本旅行
制作/お問合せ:公益社団法人日本オーケストラ連盟

アジア オーケストラ ウィーク2024
情報随時更新中!
詳細はこちらをご覧ください。



シンガポール交響楽団の皆さんに 会いに行ってきました!

シンガポール交響楽団事務局員の皆さんと

シンガポール交響楽団は国際色が豊かで、楽団員は日本を含む欧米亜の約20か国から集結。定期演奏会の他、子どもを対象にした教育プログラムにも積極的に取り組み、年間60回の公演を開催しています。2021年には英雑誌グラモフォンの「オーケストラ・オブ・ザ・イヤー」第3位にランクイン。海外ツアーも積極的に行っていて、その名声は世界に広まっています。

打ち合わせのため、事務局があるエスプラネード・シアター・オン・ザ・ベイを5月31日に訪問しました。ギザギザで覆わ



「ドリアン」の愛称を持つエスプラネード

れた丸い屋根が特徴的で「ドリアン」の愛称を持つエスプラネード。事務局は一週間前にお引越したてのタイミングだったそうで、お邪魔してみると新築の香りが残っていました。事務局の方々が>Welcome to Singapore!とフレンドリーに出迎えてくださり、2時間の打ち合わせも和やかに進んで終了。オフィス内も案内していただき、聞くと約60名の事務局員の方々が在籍しているとのこと!「日本で演奏させていただけることは、私たちにとってとても光栄なことなのです。日本の皆さん、お会いできるのを楽しみにしています!」とCEOのKenneth Kwokさんが笑顔で話してくださいました。翌日の演奏会はシーズン最後ということもあり、満席の中、情熱ほとばしる「幻想交響曲」が演奏されました。

シンガポールはアジア有数の金融街を擁



し、スタイリッシュ

な高層ビルが立ち並ぶ印象をお持ちかもしれませんが。実際に訪れてみると街の至るところがみずみずしい自然で溢れていて、また多民族の文化で囲まれた鮮やかな国でもあるのです。AOW 特設サイトでは、「シンガポール紀行」と題して、現地を訪れた感想を交えながらシンガポールやシンガポール交響楽団の魅力を連載でお伝えしていきます。現地で見つけたフォトジェニックなスポットなど写真も順次公開していきますのでぜひご覧ください。あなたもきっとシンガポールに行きたくなる、かも?!

(沖汐 明日香)

コンサート津々浦々

加盟オーケストラの2024年6月時点での情報です。
今後の状況により変更を余儀なくされる場合がございますので、
コンサート実施の最新情報はそれぞれのオーケストラのホームページ等
ご確認くださいませようお願いします。



■ 正会員 ■ 準会員

札幌交響楽団

問合せ 011-520-1771

【定期演奏会】札幌コンサートホールKitara 土曜17:00開演/日曜13:00開演

第663回 9/14(土)、15(日)
指揮:尾高 忠明(名誉音楽監督)、ホルン:ラドヴァン・ヴラトコヴィチ
R.シュトラウス/13管楽器のためのセレナード、ホルン協奏曲第2番
ワーグナー/「パルジファル」前奏曲、ジークフリート牧歌、「タンホイザー」序曲

第664回 10/19(土)、20(日)
指揮:上岡 敏之
ソプラノ:盛田 麻央、メゾソプラノ:清水 華澄
テノール:鈴木 准、バリトン:青山 貴
合唱:札幌合唱団ほか
ブルックナー/交響曲第9番、テ・デウム
(合唱指揮:長内 勲、大崎 恵人、中原 聡章)

第665回 11/30(土)、12/1(日)
指揮:エリヤス・グランディ(次期首席指揮者)、ヴィオラ:ニルス・メンケマイヤー
ヒンデミット/白鳥を焼く男、マーラー/交響曲第1番「巨人」

<1回券>SS席7,000円(第664回8,000円)/S席6,000円(第664回7,000円)
A席5,000円(第664回5,500円)/B席4,500円/C席3,500円/U25割(B,C)1,500円

【hitaruシリーズ定期演奏会】札幌文化芸術劇場hitaru 19:00開演 フレトーク 18:45~

第18回 8/1(木)【モルダウ...「わが祖国」全曲】
指揮:下野 竜也 早坂 文雄/二つの讃歌への前奏曲
(首席客演指揮者) スメタナ/連作交響詩「わが祖国」

<1回券>S席6,000円、A席5,000円、B席3,500円、U25割(A,B)1,500円、プレミアム席8,000円(ローチェ限定販売)

【森の響フレンド名曲コンサート】札幌コンサートホールKitara 14:00開演 フレトーク 13:45~

9/7(土)【鉄道は続くよ、どこまでも:続・オーケストラで出発進行!】
指揮:秋山 和慶 J.シュトラウス2世/ボルカ「特急」
お話と朗読:市川 紗椰 鉄道の歌~「フニクリ・フニクラ」、「鉄道唱歌」より
歌:ベイビーブー ドヴォルジャーク/弦楽四重奏曲「アメリカ」第4楽章(弦楽合奏版)
お話と構成:岩野 裕一 プリテン/「夜行郵便列車」(朗読付) ほか

<1回券>SS席5,000円/S席4,000円/A席3,000円/U25割(A)1,200円



詳細は
札幌交響楽団公式HPを
ご覧ください。

www.sso.or.jp



仙台フィルハーモニー管弦楽団

問合せ 022-225-3934

定期演奏会 会場:日立システムズホール仙台・コンサートホール

金曜日 各日19時開演 土曜日 各日15時開演

【全席指定】S席:¥5,100 S席ユース:¥2,000 A席:¥4,600 A席ユース:¥1,500 Z席:¥2,000 ※ユース:演奏会当日25歳未満の方が対象

第375回 9月6日(金)・7日(土)

指揮:小林 研一郎
モーツァルト:交響曲第40番
チャイコフスキー:交響曲第5番



第376回 10月18日(金)・19日(土)

指揮:準・メルクル
メンデルスゾーン:序曲「美しいメルジーネの物語」
メンデルスゾーン:交響曲第4番「イタリア」
メンデルスゾーン:交響曲第3番「スコットランド」



第377回 11月22日(金)・23日(土・祝)

指揮:高関 健
ヴァイオリン:堀米 ゆず子
メンデルスゾーン:序曲「静かな海と楽しい航海」
ブルッフ:スコットランド幻想曲
エルガー:変奏曲「エニグマ」



お申込み・お問合せ:仙台フィルサービス 022-225-3934 https://www.sendaiphil.jp/

東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

問合せ 03-3766-0876

東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団 第43回 定期演奏会 第九初演 200周年記念 第九とオペラガラ

2024 11.22 19:00開演 (18:30開場) 大田区民ホール・アプリコ大ホール

全席指定
[S席] ¥5,000
[A席] ¥4,000
[B席] ¥3,000
[C席] ¥2,000

7.23 発売開始

ベートーヴェン:
交響曲 第9番 = 短調 作品125「合唱付き」ほか
指揮:松岡 究 [合唱] 成城合唱団
ソプラノ:谷 明美 [アルト] 柚友 恵子
テノール:澤崎 一了 [バリトン] 青山 貴



山響 2024 season “Lyricism -抒情-”

定期演奏会 [会場] 山形テルサ [開演] 土曜19:00 / 日曜15:00

[チケット料金] A席:4,800円 B席:4,300円 学生(B席):2,600円 Bベア:7,400円



山響公式 HP 山響 WEB チケット

第319回 9月7日(土)・8日(日)

指揮: 阪 哲朗
トランペット: セルゲイ・ナカリヤコフ
山本 菜摘: KODAMA ~ 篠 ~ (山響委嘱新作 [世界初演])
アルチュニアン: トランペット協奏曲
チャイコフスキー: 交響曲 第 6 番 ロ短調「悲愴」作品 74



第320回 10月19日(土)・20日(日)

指揮 & クラリネット: ポール・メイ
ブーランク: シンフォニエッタ FP 141
シュポア: クラリネット協奏曲 第 2 番 変ホ長調 作品 57
シューベルト: 交響曲 第 4 番 ハ短調「悲劇的」D.417



第321回 11月23日(土)・24日(日)

指揮 & ヴァイオリン/ヴィオラ: ジュリアン・ラクリン
モーツァルト: ヴァイオリン協奏曲 第 3 番 ト長調 K.216
モーツァルト: 交響曲 第 36 番 ハ長調「リンツ」K.425
ヒンデミット: ヴィオラとオーケストラのための葬送音楽
シューマン: 交響曲 第 4 番 ニ短調 作品 120



(お問合せ・お申し込み) 山響チケットサービス TEL: 023-616-6607 (平日:10:00~17:00)

群馬交響楽団

問合せ 027-322-4316

2024-25 定期演奏会 中期シーズン

定期演奏会チケット 各回共通1回券(全席指定) SS席:6,500円 S席:5,500円 A席:5,000円 B席:4,000円 C席:3,000円 ※東毛定期演奏会、上田定期演奏会は別料金



群馬交響楽団 Meet the オーケストラ!

2024 群響夏休みコンサート ~オーケストラでSING SING SING!~



第601回 2024年9月22日(日) 16:00 高崎芸術劇場 大劇場
指揮/ 飯森範親 (群響常任指揮者) ソプラノ/ 安川みく* テノール/ 前川健生* バリトン/ 大西宇宙*
合唱/ 群馬交響楽団合唱団 (合唱指揮/ 阿部 純)* 児童合唱/ 群馬大学共同教育学部附属小学校音楽団合唱部*
モーツァルト/ 4つのメヌエット K.601
ベートーヴェン/ 交響曲 第 1 番 ハ長調 作品 21 オルフ/ カルミナ・ブラーナ*

第602回 2024年10月19日(土) 16:00 高崎芸術劇場 大劇場
上田定期2024秋 2024年10月20日(日) 15:00 サントミュージゼ(上田市交流文化芸術センター)
東京定期 2024年10月21日(月) 19:00 すみだトリフォニーホール
指揮/ デイヴィッド・レイランド テノール/ マーク・パドモア*
モーツァルト/ オペラ《魔笛》序曲 プリテン/ 深紅の花びらは眠りにつく* (日本初演)
ブリテン/ ノクターン 作品 60* リムスキー=コルサコフ/ 交響組曲《シェエラザード》作品 35
ヴァイオリン/ ソロ: 伊藤文乃 (群響ソロコンサートマスター)

第603回 2024年11月23日(土) 16:00 高崎芸術劇場 大劇場
指揮/ 太田 弦 ヴァイオリン/ 伊藤文乃 (群響ソロコンサートマスター) チェロ/ 長瀬夏風 (群響首席奏者)*
ブラームス/ ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲 イ短調 作品 102*
ワーグナー (デ・フリーヘル編) / 楽劇《ニーベルングの指輪》オーケストラ・アドヴェンチャー



2024年8月24日(土)・25日(日) 15:00

高崎芸術劇場 大劇場

指揮: 沼尻竜典 案内人: 塚本江里子
テノール: 清水徹太郎 バリトン: 今井俊輔
バリトン: 友清 崇 バリトン: 晴雅彦 ほか
A.メンケン/ (リトル・マーメイド) から「アンダー・ザ・シー」
南安雄/ 歌はともだち
沼尻竜典/ 歌劇《竹取物語》から
ビゼー/ 歌劇《カルメン》前奏曲、「闘牛士の歌」
モーツァルト/ 歌劇《魔笛》から「おいらは鳥刺し」
ワーグナー/ 歌劇《タンホイザー》から「夕星の歌」
プッチーニ/ 歌劇《トゥランドット》から
「誰も寝てはならぬ」
タケカワエキhide/ ビューティフル・ネーム
シロウス/ フィンランドピア

チケット(全席指定)
S席 一般4,000円 子ども2,000円
A席 一般3,500円 子ども1,500円
B席 一般2,500円 子ども1,000円

各コンサートの詳細・チケットについては群響HPをご覧ください。 http://www.gunkyo.com/ 群馬交響楽団事務局 (平日 10:00~18:00) 027-322-4944 (チケット専用電話)

NHK交響楽団

問合せ 0570-02-9502

2024-25シーズン定期公演 AUTUMN(2024年9月-11月)



Aプログラム NHKホール
第2016回 | 9/14(土), 15(日)
指揮: ファビオ・ルイーゼ
一ブルクナー生誕200年ー
ブルクナー/ 交響曲 第8番 (初稿/1887年)

第2020回 | 10/19(土), 20(日)
指揮: ヘルベルト・ブロムシュテット
クラリネット:
オネゲル/ 交響曲 第3番「典礼風」
ブラームス/ 交響曲 第4番

第2022回 | 11/9(土), 10(日)
指揮: 山田和樹
ピアノ: フランチェスコ・ピエモンテーゼ
バルトーク/ ピアノ協奏曲 第3番
ラヴェル/ 優雅で感傷的なワルツ
ドビュッシー/ 管弦楽のための「映像」
—「イベリア」ほか



Bプログラム サントリーホール
第2017回 | 9/19(木), 20(金)
指揮: ファビオ・ルイーゼ
ピアノ: エレヌ・グリモー
シューベルト/ イタリア風序曲 第2番
シューマン/ ピアノ協奏曲
ベートーヴェン/ 交響曲 第7番

第2019回 | 10/10(木), 11(金)
指揮: ヘルベルト・ブロムシュテット
クラリネット:
伊藤 圭 (N響首席クラリネット奏者)
ニルセン/ クラリネット協奏曲
ベルワルド/ 交響曲 第4番「ナイヴ」
ほか

第2024回 | 11/21(木), 22(金)
指揮: デイミアン・ポデニューク
ヴァイオリン: ニキータ・ポリゾグレブスキー
チャイコフスキー/ ヴァイオリン協奏曲
プロコフィエフ/ バレエ音楽「石の花」から
ストラヴィンスキー/ 3楽章の交響曲



Cプログラム NHKホール
第2018回 | 9/27(金), 28(土)
指揮: 尾高忠明
チェロ: 辻本 玲 (N響首席チェロ奏者)*
チャイコフスキー/
ロココ風の主題による変奏曲 (フィッツェンハーゲン版)*
バレエ音楽「白鳥の湖」(抜粋)

第2021回 | 10/25(金), 26(土)
指揮: ヘルベルト・ブロムシュテット
シューベルト/
交響曲 第7番「未完成」
交響曲 第8番「ザ・グレート」

第2023回 | 11/15(金), 11/16(土)
指揮: アンドレス・オロスコ・エストラーダ
トランペット: ラインホルト・フリドリヒ
ワーグナー/ 歌劇「タンホイザー」序曲
ヴァインバウク/ トランペット協奏曲
シヨスタコヴィチ/ 交響曲 第5番

特別公演

N響ウェルカムコンサート
9/5(木) 19:00 NHKホール
指揮: 下野竜也
指揮: 辻本 玲 (N響首席チェロ奏者)
ナビゲーター: 大林奈津子

明電舎 presents N響名曲コンサート
9/9(月) 19:00 サントリーホール
指揮: パスカール・ロフエ
ピアノ: ジョナタン・フルネル

*1 Bプログラム
本シーズンより日程を「木曜 午後7時/金曜 午後7時」に変更させていただきます。

*2 Cプログラム
本シーズンより「休憩あり・2時間程度」の公演とし、金曜日の開演時刻を午後7時に変更させていただきます。

Follow us on: X, Facebook, Instagram, YouTube

やむを得ない理由で出演者や曲目等が変更となる場合や、公演が中止となる場合がございます。公演中止の場合をのぞき、チケット代金の払い戻しはいたしません。

藝大フィルハーモニア管弦楽団

問合せ 050-5525-2300

藝大フィルハーモニア管弦楽団 定期演奏会
2024. 10. 11 [金]
19:00 会場 東京藝術大学音楽堂
スメタナ 生誕200年記念
連作交響詩《我が祖国》(全曲)
指揮: 梅田 俊明
全席指定 4,000円
詳細は WEBサイトを ご覧ください

山形交響楽団 / 群馬交響楽団 / NHK交響楽団 / 藝大フィルハーモニア管弦楽団

2024/2025シーズン定期演奏会、チケット好評販売中!

https://www.njp.or.jp

第658回定期演奏会

2024/9/21 (土) 14:00
すみだトリフォニーホール

2024/9/22 (日) 14:00
サントリーホール

指揮：佐渡 裕 (新日本フィル音楽監督)
ハイドン：交響曲第 6 番 ニ長調 Hob.I:6 「朝」
ブルックナー：交響曲第 7 番 ホ長調 WAB 107

9/21(土)・・・¥8,000 AY6,500 BY5,000 CY4,000
9/22(日)・・・¥9,000 AY7,500 BY5,500 CY4,500 PY4,000
※SS席・・・S席＋¥3,000 で若干数のご用意がございます



すみだクラシックへの扉 第26回

2024/10/25 (金) 14:00
2024/10/26 (土) 14:00
すみだトリフォニーホール

指揮：上岡敏之
モーツァルト：交響曲第 39 番 変ホ長調 K. 543
交響曲第 40 番 ト短調 K. 550
交響曲第 41 番 ハ長調 K. 551 「ジュピター」

一般 ¥5,000 AY2,500 / シルバー (65 歳以上) ¥3,500 /
学生 ¥2,000 AY1,000 / 墨田区在住・勤 ※ ¥3,000 AY1,500
※新日本フィル・チケットボックスでお取扱い



東京交響楽団

問合せ 044-520-1511

東京オペラシティシリーズ

会場：東京オペラシティコンサートホール

第141回 珠玉の名曲、ブラームス第1番

9月28日(土) 14:00

指揮＝トンチエ・ツァン
ヴィオラ＝ティモシー・リダウト

J.S. バッハ / マーラー編：
管弦楽組曲 第 3 番より「アリア」
ウォルトン：ヴァイオリン協奏曲
ブラームス：交響曲 第 1 番



¥7,500 AY6,500
BY4,500 CY3,500

第142回 音楽監督ジョナサン・ノットと新古典体験

11月15日(金) 19:00

指揮＝ジョナサン・ノット
オルガン＝大木麻理
チェロ＝伊藤文嗣 (東響ソロ首席)
ピアノ＝務川慧悟

リゲティ：ヴェルレーミナ
ハイドン：チェロ協奏曲 第 1 番
モーツァルト：
ピアノ協奏曲 第 9 番「ジュノム」



¥8,500 AY6,500 BY4,500 CY3,500

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

問合せ 03-5624-4002

定期会員券・シーズンセット券・1公演券発売中!

定期演奏会 会場：東京オペラシティ コンサートホール

第372回

2024年9月6日(金)
19時開演

【指揮】高岡 健 (常任指揮者)
【ブルックナー生誕 200 周年】
ブルックナー：
交響曲第 8 番 ハ短調
(第 1 稿・新全集版ホークショー校訂)



第373回

2024年10月3日(木)
19時開演

【指揮】高岡 健 (常任指揮者)
【スメタナ生誕 200 周年】
スメタナ：
連作交響詩「わが祖国」



第374回

2024年11月14日(木)
19時開演

【指揮】小林 研一郎
チャイコフスキー：
交響曲第 4 番 ヘ短調 作品 36
チャイコフスキー：
交響曲第 6 番 ロ短調 作品 74 「悲愴」



S 席 ¥6,000 A 席 ¥5,000 B 席 ¥4,000 C 席 ¥3,000 (座席指定・税込) U20 ¥1,000 (座席指定不可・税込)
U30 ¥2,000 プラチナ S 席 ¥4,500 プラチナ A 席 ¥3,500 (60 歳以上・税込)

ティアラこうとう定期演奏会

会場：ティアラこうとう 大ホール

第78回

2024年9月21日(土) 15時開演

【指揮】出口 大地 【ヴァイオリン】中野 りな
ハチャトゥリアン：バレエ音楽「スパルタクス」より
「ガティスの娘の踊り～スパルタクスの勝利」
チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品 35
ショスタコーヴィチ：交響曲第 5 番 ニ短調 作品 47



第79回

2024年11月23日(土・祝) 15時開演

【指揮】藤岡 幸夫 (首席客演指揮者)
【ピアノ】上原 彩子
プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第 3 番 ハ長調 作品 26
ラフマニノフ：交響曲第 2 番 ホ短調 作品 27
S 席 ¥3,500 A 席 ¥3,000
B 席 ¥2,500 (座席指定・税込) U20 ¥1,000
U30 ¥1,500 (座席指定不可・税込)



千葉交響楽団

問合せ 043-222-4231

第117回定期演奏会 古風な趣きモダンな響き

2024年10月19日(土) 14時開演 千葉市民会館



シベリウス：組曲「カレリア」作品 11
ニールセン：フルート協奏曲

ニールセン：交響曲第 2 番ロ短調作品 16 「四つの気質」

指揮：山下 一史 (音楽監督) フルート：吉岡 次郎 (千葉交響楽団楽団員)

入場料・全席指定

S 席 4,000 円 A 席 3,000 円 B 席 2,000 円
※ブレイガイドによって割引が異なります



第1007回定期演奏会Aシリーズ

2024年9月4日(水)19:00開演 東京文化会館

第1008回定期演奏会Cシリーズ

2024年9月5日(木)14:00開演 東京芸術劇場

指揮/大野和士(都響 音楽監督) ピアノ/ポール・ルイス
ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第3番 ハ短調 op.37
ブルックナー:交響曲第7番 ホ長調 WAB107 (ノヴァーク版)



S席¥7,500 A席¥6,500 B席¥5,500 C席¥4,500
Ex席¥3,200 シルバーエイジ(65歳以上)S席~C席2割引
U-25(25歳以下)S席~C席5割

TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL 2024
[サラダ音楽祭]音楽祭メインコンサート《Boléro》

2024年9月15日(日)15:00開演 東京芸術劇場

指揮/大野和士(都響 音楽監督) ソプラノ/前川依子*
合唱/新国立劇場合唱団* ダンス/Noism Company Niigata
ラター:マニフィカト*
ドビュッシー:交響詩《海》-3つの交響的スケッチ
ラヴェル:ボレロ [ダンス付き]



S席¥5,000 A席¥4,000 B席¥3,000 C席¥2,000
シルバーエイジ(65歳以上)S席~B席2割引、
U-25(25歳以下)S席~B席5割引



第1011回定期演奏会Bシリーズ

2024年11月20日(水)19:00開演
サントリーホール

指揮/小泉和裕(都響 終身名誉指揮者)

モーツァルト:
ディヴェルティメント第17番 二長調
K.334 (320b)

シェーンベルク:
交響詩《ペレアスとメリザンド》op.5



S席¥7,500 A席¥6,500 B席¥5,500 C席¥4,500
P席¥3,500 シルバーエイジ(65歳以上)S席~C席2割引
U-25(25歳以下)S席~C席5割

お問合せ 都響ガイド 0570-056-057 (平日10:00~18:00) https://www.tmso.or.jp/

2024シーズン定期演奏会

チケット定価(税込・全席指定)SS席¥15,000 S席¥10,000 A席¥8,500 B席¥7,000 C席¥5,500
東京フィルフレンズ(入会費・年会費無料) S席¥9,000 A席¥7,650 B席¥6,300 C席¥4,950

9月定期演奏会

15日(日)15:00開演 Bunkamura オーチャードホール

17日(火)19:00開演 サントリーホール

19日(木)19:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

指揮:チョン・ミョンフン(名誉音楽監督)
マクベス:セバスティアン・カターナ
マクベス夫人:ヴィットリア・イエオ
バンクオー:アルベルト・ペーゼンドルフアー(※)
マクダフ:ステファノ・セッコ
マルコム:小原啓様/侍女:但馬由香/医者:伊藤貴之
マクベスの従者、刺客、伝令:市川有一郎
合唱:新国立劇場合唱団(合唱指揮:冨平恭平)
※当初の発表から変更となりました。

ヴェルディ/歌劇『マクベス』[オペラ演奏会形式]
全4幕・日本語字幕付き原語(イタリア語)上演
原作:ウィリアム・シェイクスピア『マクベス』
台本:フランチェスコ・ピアヴェ
公演時間:約2時間45分(休憩含む)



10月定期演奏会

17日(木)19:00開演

サントリーホール

18日(金)19:00開演

東京オペラシティ コンサートホール

20日(日)15:00開演

Bunkamura オーチャードホール

指揮:出口大地

ヴァイオリン:服部百音*

ハチャトゥリアン/

『ヴァレンシアの寡婦』組曲より

ファジル・サイ/ヴァイオリン協奏曲

『ハーレムの千一夜』*

コダーイ/ガラント舞曲

コダーイ/ハンガリー民謡

『孔雀は飛んだ』による変奏曲



11月定期演奏会

13日(水)19:00開演

東京オペラシティ コンサートホール

17日(日)15:00開演

Bunkamura オーチャードホール

19日(火)19:00開演

サントリーホール

指揮:アンドレア・パッティストーニ(首席指揮者)

マーラー/

交響曲第7番『夜の歌』

公演時間:約80分(休憩なし)



2024-2025シーズン 9月~11月東京定期演奏会 会場/サントリーホール

金曜日/19:00開演 土曜日/14:00
1回券:2024年6月21日(金)発売

第763回 9月6日(金),7日(土)

指揮:カーチン・ウォン[首席指揮者]

ブルックナー:交響曲第9番(3楽章構成)



S¥8,500 A¥7,000 B¥6,000 C完売 P¥4,500
Ys(25歳以下)¥2,000

第764回 10月18日(金),19日(土)

指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者]

ピアノ:高木 竜馬

ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番

ブラームス:交響曲第1番



S¥8,500 A¥7,000 B¥6,000 C完売 P¥4,500
Ys¥2,000

第765回 11月1日(金),2日(土)

指揮:フランソワ・ルルー

ラフ:シンフォニエッタ

メンデルスゾーン(タルクマン編曲):《無言歌集》より

メンデルスゾーン:交響曲第3番《スコットランド》



S¥8,500 A¥7,000 B¥6,000 C完売 P¥4,500
Ys¥2,000

[お問合せ・お申込み]日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911(平日10時~17時) 日本フィルeチケット https://eticket.japanphil.or.jp

富士山静岡交響楽団

第127回定期演奏会

ベートーヴェン

交響曲第7番 イ長調 op.92

交響曲第6番 ヘ長調 op.68 「田園」

指揮 高関健 (首席指揮者)

静岡公演 2024年9月15日(日)14:00開演(13:30開場) 静岡市清水文化会館マリナード 大ホール

浜松公演 2024年9月16日(月・祝)14:00開演(13:30開場) アクティシティ浜松 中ホール

全席指定 前売チケット(税込)

A席 4,500円

B席 3,500円

B席学生 1,500円

※当日500円増(8席学生は前売と同額)

※未就学のお子様への入場はご遠慮ください

富士山静岡交響楽団

(平日9:30~17:30)

https://www.shizuko.or.jp



第169回定期演奏会

9月7日(土) 開演14:00
東京芸術劇場 コンサートホール
コンサートマスター:ヘンリック・ホッホシルト
ラヴェル/クープランの墓
バルトーク/ディヴェルティメント BB118
レスピーギ/ボッティチェッリの三連画
ストラヴィンスキー/
バレエ音楽「ブルチネラ」組曲

S席:7,000円 A席:5,500円 B席:4,500円
C席:3,500円



© Takashi Fujimoto

第7回練馬定期演奏会

9月14日(土) 開演14:00
練馬区立練馬文化センター
指揮:飯森範親
ピアノ:松田華音
シベリウス/
交響曲第2番 二長調 作品43
シチュエーション/ピアノ協奏曲第1番
シベリウス/
交響詩「フィンランディア」作品26

S席:6,000円 A席:4,500円
B席:3,500円 C席:2,500円



© 山岸伸



© Ayako Yamamoto

第170回定期演奏会

10月20日(日) 開演14:00
サントリーホール
指揮:飯森範親
ピアノ:坂本彩・坂本リサ
キャロライン・ショウ/間奏曲(弦楽オーケストラ版)(日本初演)
プーランク/
2台のピアノのための協奏曲 二短調
ショスタコーヴィチ/
交響曲第11番 短調「1905年」作品103

S席:8,000円 A席:6,500円 B席:5,000円
C席:4,000円



© 山岸伸



© 坂本彩



© 坂本リサ

第171回定期演奏会

11月29日(金) 開演19:00
東京オペラシティ コンサートホール
指揮:デリック・イノウエ
ヴァイオリン:木嶋真優
L.バーンスタイン/
バレエ音楽「ファンシー・フリー」(全曲)
パーカー/ヴァイオリン協奏曲 作品14
コーランド
バレエ組曲「アラバチアの春」(全曲)

S席:7,000円 A席:5,500円 B席:4,500円



© Satoru Misuta



© KINYA OTA (MILD)



パシフィックフィルハーモニア東京チケットデスク

03-6206-7356

(平日10時~18時)

公式HP



WEB予約



※やむを得ず出演者・曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

読売日本交響楽団

問合せ 0570-00-4390

常任指揮者ヴァイグレが、ラフマニノフの傑作交響曲で渾身のタクト!
ロマンティックな旋律をたっぷりと歌わせ、会場を興奮の渦に巻き込む。

世界的ヴァイオリン奏者テツラフが、スティックな表現で新たなブラームス像を描き出す。

第642回定期演奏会

10月9日(水) 19:00開演 サントリーホール

【指揮】セバスティアン・ヴァイグレ(常任指揮者)

【ヴァイオリン】クリスティアン・テツラフ

伊福部昭:

舞踊曲「サロメ」から「7つのヴェールの踊り」

ブラームス:ヴァイオリン協奏曲

ラフマニノフ:交響曲第2番



©読売日本交響楽団



©Giorgia Bertazzi

【チケット料金】

S ¥8,000 A ¥7,000 B ¥6,000 C ¥4,500

7/22 発売

88歳のフランスの重鎮カサドシュは、得意のフランス音楽を指揮し、
生き生きとしたリズムと色彩豊かなサウンドを引き出す!

ヴァン・クライバーン国際コンクールで審査員長特別賞、注目の田所マルセルが初登場。

第271回土曜・日曜マチネーシリーズ

11月23日(土・祝)、24日(日) 14:00開演

東京オペラシティ コンサートホール

【指揮】ジャン＝クロード・カサドシュ

【ピアノ】田所光之マルセル

プローブスト:「群雲」(日本初演)

ラヴェル:ピアノ協奏曲ト長調

ベルリオーズ:幻想交響曲



©Ugo Ponta



©Shigeto Imura

【チケット料金】

S ¥8,000 A ¥6,000 B ¥5,000 C ¥4,500

7/22 発売

【お問合せ・お申し込み】読売チケットセンター 0570-00-4390 (10時~18時) https://yomikyo.or.jp/

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

問合せ 045-226-5107

ヨコハマ・ネクスト・コンサート2024

2024年9月23日(月・休) 15:00

横浜みなとみらいホール

横山 奏(指揮)

石田泰尚(ヴァイオリン)

ふかわりょう(ナビゲーター)

横浜市立茅ヶ崎中学校吹奏楽部

ヴェルディ/

歌劇「アイダ」より

凱行進行曲

【チケット料金】

一般 2,500円 高校生以下 1,000円



ヴァイオリン:石田泰尚

© Norizumi Kitada Universal Music

みなとみらいシリーズ定期演奏会第399回

2024年10月26日(土) 14:00

横浜みなとみらいホール

小泉和裕(指揮) 清水和音(ピアノ)

ラフマニノフ/

ピアノ協奏曲第2番ハ短調

プロコフィエフ/

交響曲第5番変ロ長調

【チケット料金】

S席 7,000円 A席 5,000円

B席 3,500円



指揮:小泉和裕

© Ivan Malý

シニア(65歳以上)各席種10%引き

神奈川フィル・チケットサービス 045-226-5107(平日10時~17時) https://www.kanaphil.or.jp

愛知室内オーケストラ

問合せ 052-211-9895

第79回定期演奏会《森谷真理シリーズVol.1》

2024年9月7日(土) 開演 14:00

東海市芸術劇場大ホール

指揮/山下一史 ソプラノ/森谷真理*

シェーンベルク:6つのドイツ舞曲(ウェーベルンによる管弦楽編)

シェーンベルク:室内交響曲第1番 作品9(オリジナル版)

R.シュトラウス:メタモルフォーゼン~23の独奏弦楽器のための習作

R.シュトラウス:4つの最後の歌*

一般席...5,000円/U25券 1,000円/

ペア席...8,000円/小中学生券...500円



© ai ueda



© FUKAYA Yoshinobu aura22

第82回定期演奏会

《首席客演指揮者兼アーティストティック・パートナー就任記念コンサート》

2024年12月12日(木) 開演 18:45

愛知県芸術劇場コンサートホール

指揮/原田慶太楼 ヴァイオリン/服部百音*

ドヴォルザーク:ヴァイオリン協奏曲*

ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」

SS席...8,000円/ペア席 12,800円

S席...6,000円/U25券 3,000円/ペア席 9,600円

A席...4,500円/U25券 2,250円

B席...3,000円/U25券 1,500円 小中学生券(SS席以外)500円



© Shin Yamagishi

WEB チケット



※アイ・チケット、チケットぴあ、名古屋音楽学校でも取り扱っております。

岩城宏之メモリアル・コンサート

9月7日(土)
14:00 開演(13:00開場)
石川県立音楽堂 コンサートホール
指揮: 沼尻竜典
ピアノ: 竹田理琴乃



数田翔一/Accumulate for Orchestra
リスト/ピアノ協奏曲 第2番 イ長調
メンデルスゾーン/交響曲 第4番 イ長調「イタリヤ」

【全席指定】S席 5,000円 A席 4,000円
V席 3,000円 SL席 1,000円



第484回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ

9月17日(火) 19:00 開演(18:00開場)
石川県立音楽堂 コンサートホール
指揮: 広上淳一
ベートーヴェン/「プロメテウスの創造物」序曲
ピアノ協奏曲 第3番 短調
交響曲 第4番 変ロ長調



【全席指定】SS席 7,000円 V席 3,000円
S席 6,000円 SL席 1,500円
A席 5,000円

第485回定期公演 マイスター・シリーズ

9月22日(日) 14:00 開演(13:00開場)
石川県立音楽堂 コンサートホール
指揮: 川瀬賢太郎
トランペット: セルゲイ・ナカリヤコフ
サン＝サーンス/交響詩「死の舞踏」
アルチュニアン/トランペット協奏曲
ブラームス/交響曲 第2番 ニ長調

【全席指定】
第485回定期公演 22日(日)
SS席 7,000円 S席 6,000円
A席 5,000円 V席 3,000円
SL席 1,500円
大阪定期公演 23日(月・休)
A席 6,000円 B席 4,500円
C席 3,000円
名古屋定期公演 24日(火)
S席 6,000円 A席 5,500円
B席 3,000円



大阪 9月23日(月・休) 14:00 開演
ザ・シンフォニーホール
名古屋 9月24日(火) 19:00 開演
愛知県芸術劇場コンサートホール

セントラル愛知交響楽団

第206回定期演奏会 「イギリスの色彩」

2024年9月28日(土)
13:45開場/14:30開演
指揮: 角田鋼亮
チェロ/上野通明
ヴォーン・ウィリアムズ「グリーンズ編」による幻想曲
ウォルトン: チェロ協奏曲
アーサー・ブリス: 色彩交響曲



ブラチナ席7,000円 S席5,000円 A席4,000円
B席3,000円 C席2,000円 U25各席半額

オペラハイライトシリーズVol.2「椿姫」

2024年10月6日(日) 14:15開場/15:00開演
指揮/角田鋼亮(音楽監督)
構成・演出/宮本益光
ヴィオレッタ/種谷典子
アルフレード/村上公太
ジェルモン/甲斐栄次郎



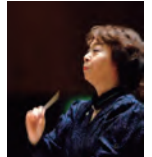
構成・演出の宮本益光

■オペラハイライト
ヴェルディ「椿姫」
(原語上演・衣装・照明・字幕付)
■オペラリア曲
種谷典子
ブッチーニ: 歌劇「ラ・ボエーム」より「ムゼッタのワルツ」
村上公太
ヴェルディ: 歌劇「リゴレット」より「女心の歌」
甲斐栄次郎
ヴェルディ: 歌劇「ドン・カルロ」より「ロドリゴの死」

ブラチナ席7,000円 S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円
C席3,000円 U25各席半額

超!有名曲シリーズ Vol.8「スペイン」

2024年10月27日(日) 13:45開場/14:30開演
指揮/松尾葉子
ギター/村治佳織
フルート/鈴木美良乃
メゾソプラノ/三輪陽子
シャブリエ: 狂詩曲「スペイン」
ロドリゴ: アランフェス協奏曲
フランツワ・ホルス: カルメン・ファンタジー
ファリャ: バレエ音楽「三角帽子」より



S席 5,000円 (ペア券7,000円) A席 4,000円 (ペア券5,600円) B席 3,000円
C席 2,000円 U25各席半額

第207回定期演奏会「夢～愛・童心・幸福～」

2024年11月4日(月・祝) 13:45開場/14:30開演
指揮/角田鋼亮
合唱/名古屋少年少女合唱団
チャイコフスキー: バレエ音楽「くるみ割り人形」Op.71
ブラチナ席7,000円 S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円 C席2,000円 U25各席半額

会場: 愛知県芸術劇場コンサートホール

※U25席は公演日に25歳以下対象、要身分証明書、未就学児入場不可。
【主催・お問い合わせ】セントラル愛知交響楽団 ☎052-581-3851 http://www.caso.jp/

名古屋フィルハーモニー交響楽団

名フィル 定期演奏会「喜怒哀楽」シリーズ

会場: 愛知県芸術劇場コンサートホール
開演: [金] 18:45 [土] 16:00

第526回定期演奏会 〈喜んで生きよ〉

2024年9月13日(金)/14日(土)
小泉和裕(指揮/名フィル名誉音楽監督)
モーツァルト:
ディヴェルティメント第17番 二長調 K.334 (320b)
チャイコフスキー: 交響曲第4番 短調 作品36



第527回定期演奏会 〈運命に怒る〉

2024年10月11日(金)/12日(土)
川瀬賢太郎(指揮/名フィル音楽監督) 佐藤晴真(チェロ)*
ベートーヴェン[シュルホフ編]: ロンド・ア・カプリッチョ 長調 作品129「失われた小銭への怒り」
グルト: チェロ協奏曲*
ベートーヴェン: 交響曲第5番 短調 作品67「運命」



第528回定期演奏会 〈喜怒哀楽を超えて/ブルックナー生誕200年記念〉

2024年11月15日(金)/16日(土)
下野竜也(指揮)
坂田直樹: 委嘱新作 [世界初演]
ブルックナー: 交響曲第9番 二短調 [原典版]



【チケット料金】S席: ¥6,400 A席: ¥5,200 B席: ¥4,200 C席: ¥3,200 D席 ¥2,200

お問い合わせ: 名フィル・チケットガイド Tel. 052-339-5666 (9:00 ~ 17:30 /土日祝休) www.nagoya-phil.or.jp

中部フィルハーモニー交響楽団

第93回定期演奏会 NAGOYAソフレ・シリーズ② 北欧シリーズVol.5

2024年9月27日(金) 開演18:45
愛知県芸術劇場コンサートホール
指揮/秋山和慶
シベリウス: 交響詩「フィンランディア」作品26
シベリウス: 交響曲 第7番 ハ長調 作品105
シベリウス: 交響曲 第6番 二短調 作品104

一般販売
2024年7月3日(水)

第94回定期演奏会 NAGOYAソフレ・シリーズ③ 北欧シリーズVol.6

2024年11月7日(木) 開演18:45
愛知県芸術劇場コンサートホール
指揮/秋山和慶
ハルヴォルセン: ノルウェー狂詩曲 第2番
ニールセン: クラリネット協奏曲 作品57
シベリウス: 交響曲 第2番 二長調 作品43

一般販売
2024年8月7日(水)



事務局購入 セレクトブラチナ席7,000円、ブラチナ席6,000円、S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円
WEB購入 セレクトブラチナ席6,500円、ブラチナ席5,500円、S席4,500円、A席3,500円、B席2,500円、U-25 1,000円(S席、A席、B席のみ)

お問い合わせ 中部フィルハーモニー交響楽団 Tel 0568-43-4333 https://chubu-phil.com 休日: 日曜・月曜・祝日(※公演の都合上、臨時休業する場合がございます)

第694回定期演奏会

レイランドの「展覧会の絵」
フォン・オーエンのラフマニノフとモーツァルト

2024.
8/23(金)から
チケット発売!

2024年10/11(金) 19:30 開演 **フライデー・ナイト・スペシャル**
10/12(土) 14:30 開演

指揮: デイヴィッド・レイランド
独奏: アンドリュウ・フォン・オーエン(ピアノ)★

10/11(金) 公演 **フライデー・ナイト・スペシャル** (休演なし)

ラフマニノフ: 前奏曲集 作品23 から(ピアノ独奏)★
第4番、第2番、第6番、第5番

ムソルグスキー(ラヴェル編): 組曲「展覧会の絵」

10/12(土) 公演

モーツァルト: ピアノ協奏曲第23番 長調 K.488★

ムソルグスキー(ラヴェル編): 組曲「展覧会の絵」



■入場料 8/23(金)からチケット発売

10/11(金) 公演
(フライデー・ナイト・スペシャル)
S: 4,000円 A: 3,500円 B: 3,000円
C: 2,000円 P: 1,500円

10/12(土) 公演
S: 5,500円 A: 5,000円 B: 4,000円
C: 3,000円 P: 2,000円

■チケットご予約

京都コンサートホール・チケットカウンター
TEL (075) 711-3231

24時間オンラインチケット購入
https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/

■京都市交響楽団
オフィシャル・
ホームページ



大阪交響楽団

第275回定期演奏会

「ザンデルリンクのウィーン逍遙」ブルックナー生誕200年

2024年10/4(金) 19:00 開演 (18:00 開場)

会場: ザ・シンフォニーホール

指揮: トーマス・ザンデルリンク (第二代音楽監督)

ハイドン: 交響曲 第94番 ト長調 Hob.1:94 「驚愕」

ブルックナー: 交響曲 第7番 ホ長調 (ノーヴァク版)

料金 / S席 6,500円、A席 5,500円、B席 4,000円、C席 2,500円、オルガン席 2,000円

青少年学生券 1回券 1,000円 5回券 4,000円

※青少年学生券は楽団のみ取り扱い。当日座席指定。25歳までの学生のみ有効。※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催/公益社団法人大阪交響楽団 特別協賛/大和ハウス工業株式会社

チケット・問い合わせ 大阪交響楽団チケットセンター TEL.072-226-5522 (平日 10時~17時)



指揮: トーマス・ザンデルリンク

大阪フィルハーモニー交響楽団

平日午後の
名曲セレクション **マチネ・シンフォニーVol.32**

9月4日(水) 14:00開演

ザ・シンフォニーホール

指揮: 大植英次

チャイコフスキー/

弦楽セレナード 八長調 作品48

ベルリオーズ/

幻想交響曲 作品14



© 飯島隆

平日夜の
名曲セレクション **ソワレ・シンフォニーVol.24**

10月11日(金) 19:00開演

ザ・シンフォニーホール

指揮: 原田慶太楼

ピアノ: 小曽根真

『バーンスタイン/ガーシュウィン』

バーンスタイン/
「ウエストサイド物語」セレクション
ガーシュウィン/パリのアメリカ人
へ調の協奏曲 ほか



© Claudia Hershner



© Kazuyoshi Shimomura (AGENCE HIRATA)

【2公演共通】 A席5,500円 B席3,500円(税込) ※未就学児入場不可 ※公演中止・公演日時変更の場合を除き、キャンセル・払い戻しはいたしかねます。

お問い合わせ: 大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

京都フィルハーモニー室内合奏団

はじめてのクラシックコンサートシリーズ Vol.38

「夏休み!京フィルとゆかいな音楽旅行」

2024年8月10日(土) 1回目:11:00 2回目:14:30

京都コンサートホール小ホール(アンサンブルホールムラタ)

ヴァイオリン: 船越 咲希 (6歳)

サラサーテ/ツイゴイネルワイゼン

指揮者体験コーナー



コンサート終了後、ロビーで楽器体験!
【チケット価格(前売・税込)】おとな:2,000円
子ども:1,000円 親子ペア券:2,500円

第266回定期公演 B「北欧の響き」

2024年9月1日(日) 14:00

京都文化博物館 別館ホール

C. ニールセン/甲斐なきセレナード

J. カールステット/変容 Op.30

J. シベリウス/弦楽四重奏曲 二短調 Op56

「親愛なる声」

【チケット価格(前売・税込)】一般:2,000円
ユース:1,000円(25歳以下、要証明書)
※当日券500円増
※未就学児のご入場はご遠慮ください。

第267回定期公演 A「オール・ガーシュウィン」

2024年10月20日(日) 14:00

京都府立府民ホール アルティ

指揮: 田中 祐子 サキソフォン: 崔 勝貴

G. ガーシュウィン/ボギーとバス・ファンタジー

3つのプレリュード

ララバイ

パリのアメリカ人



© sajihidey334

【チケット価格(前売・税込)】S席:4,000円 A席:3,000円
B席:2,000円 ユース席:1,000円(25歳以下、要証明書)
※当日券500円増 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

第349回定期演奏会 会場：ザ・シンフォニーホール

チケット発売中

6,500円(S) 5,000円(A) 3,500円(B)
2,500円(C) 1,000円(学生/25歳以下)

2024年9月20日(金) 19:00開演(18:00開場)

アパッショナート・・・

吹けよ仏蘭西・西班牙の風、呼べよ情熱の嵐

指揮：オーギュスタン・デュメイ(関西フィル音楽監督) ギター：大萩 康司
フォーレ：パヴァーヌ

ロドリゴ：アランフェス協奏曲

ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲

ビゼー：「カルメン」組曲

〔前奏曲/アラゴネーズ/間奏曲/セギディーリャ/アルカラの竜騎兵/闘牛士〕

ラロ：スケルツォ ニ短調

※出演者、曲目、曲順など、内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

協賛：阪急電鉄株式会社 協賛：株式会社三晃空調

特別協賛：タイキン工業株式会社



指揮：オーギュスタン・デュメイ © s.yamamoto



ギター：大萩 康司 © SHIMON SEKIYA

日本センチュリー交響楽団

問合せ 06-6848-3311

街に響く。心に届く。

※やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

ハイドンマラソンHM.37

2024年10月10日(木)

19:00開演(18:00開場)

会場：ザ・シンフォニーホール

チケット料金 A:5,000円 B:4,000円

指揮：飯森 範親 トロンボーン：ファブリス・ミリシェー

ハイドン：交響曲 第66番 変ロ長調 Hob. I:66

M.ハイドン：アルト・トロンボーン協奏曲 ニ長調

ハイドン：交響曲 第31番 ニ長調 Hob. I:31「ホルン信号」



© 山岸 伸



© Nick Fluter

第285回定期演奏会

2024年10月24日(木)

19:00開演(18:00開場)

会場：ザ・シンフォニーホール

チケット料金 S:8,000円(サイン入りプログラム付き) A:6,500円 B:5,000円 C:3,500円 D:2,000円

指揮：久石 譲 ピアノ：萩原 麻未

ライヒ：デュエット～2つの独奏ヴァイオリンと
弦楽オーケストラのための～

シューマン：ピアノ協奏曲 イ短調 作品54

シューマン：交響曲 第2番 ハ長調 作品61



© Nick Fluter



© Marco Borggreve

ご予約・お問合せ/センチュリー・チケットサービス TEL 06-6848-3311(平日10:00~18:00) <https://www.jcso.or.jp/ticket/>

兵庫芸術文化センター管弦楽団

問合せ 0798-68-0203

第153回定期演奏会

2024年9月13日(金) 14日(土) 15日(日)

佐渡 裕×亀井聖矢 ショパン&ブラームス

指揮・芸術監督/佐渡 裕

ピアノ/亀井 聖矢

ショパン：ピアノ協奏曲 第1番 短調 op.11

ブラームス：交響曲 第4番 小短調 op.98



© 飯島 隆



© Yuji Ueno

第154回定期演奏会

2024年10月18日(金) 19日(土) 20日(日)

下野竜也×ブルネロ ドヴォルザーク&伊福部 昭

指揮/下野 竜也 チェロ/マリオ・ブルネロ

ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 短調 op.104, B.191

ショスタコーヴィチ：

「弦楽四重奏のための2つの小品」より

第1曲「エレジー」(弦楽合奏版)

伊福部 昭：シンフォニア・タブカーラ



© 飯島 隆



© Gianni Rizzotti

第155回定期演奏会

2024年11月8日(金) 9日(土) 10日(日)

カーチュン・ウォン マラー6番「悲劇的」

指揮/カーチュン・ウォン

マラー：交響曲 第6番 イ短調「悲劇的」



© Ayane Sato

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール 各日 15:00開演 チケット料金：A 5,000円/B 4,000円/C 2,500円/D 1,000円(全席指定/税込)

【お問合せ先・チケットご予約】芸術文化センターチケットオフィス TEL 0798-68-0255

アマービレフィルハーモニー管弦楽団

問合せ 072-648-5874

コンチェルトシリーズvol.21
～苦難を乗り越えて～

2024年8月22日(木) 19:00開演(18:00開場)
茨木市市民総合センター(クリエイティブセンター) センターホール

新進気鋭の演奏家2名を迎えてお送りするWコンチェルト

指揮：松岡 究

ヴァイオリン：鈴木 舞 ピアノ：柏本佳央理

モーツァルト/歌劇「魔笛」K.620より 序曲

サン＝サーンス/ヴァイオリン協奏曲第3番 短調 作品61

ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」

チケット好評発売中

入場料 [全席自由] 一般 3,500円

楽団会員 3,000円

※未就学児入場不可



お問い合わせ：一般社団法人アマービレフィルハーモニー管弦楽団事務局 TEL：072-648-5874

第444回定期演奏会

2024年9/4(水) 18:45 開演
広島文化学園 HBG ホール
指揮/ヘンリック・シェーファー
ソプラノ/隠岐彩夏
メゾ・ソプラノ/加納悦子
テノール/ペーター・ローデル
バリトン/ユーリ・ハゼスキー
合唱/東京オペラシンガーズ
シェーンベルク:「浄められた夜」作品4
ブルックナー:ミサ曲第3番へ短調 WAB 28



チケット料金 S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)

http://hirokyo.or.jp/

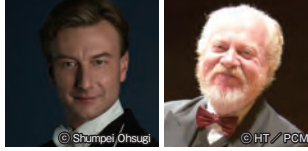
第445回定期演奏会

2024年10/11(金)18:45 開演
広島文化学園 HBG ホール
指揮/準・メルクル
ヴァイオリン/ポール・ホアン
リヒャルト・シュトラウス:
ヴァイオリン協奏曲ニ短調作品8
ブルックナー:交響曲第9番ニ短調
WAB 109 (ノーヴァク版)



第446回定期演奏会

2024年11/27(水) 18:45 開演
広島文化学園 HBG ホール
指揮/クリスティアン・アルミンク
ピアノ/ゲルハルト・オピッツ
ブラームス:
ピアノ協奏曲第2番変ロ長調作品83
マルティヌー:
交響曲第6番 H.343「交響的幻想曲」



シン・ディスカバリー・シリーズ

《ふたりのヴォルフガング》第2回

2024年9/27(金) 18:45 開演
JMS アステールプラザ大ホール
指揮/クリスティアン・アルミンク
オーボエ/板谷由起子、クラリネット/品川秀世
ホルン/小田原瑞輝、ファゴット/門田奈々
チェロ/マーティン・スタンツェライト
モーツァルト:歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」序曲
モーツァルト:管楽器のための協奏交響曲
変ホ長調 K.297b
コルンゴルト:チェロ協奏曲ハ長調作品37
コルンゴルト:「シー・ホーク」組曲



チケット料金
S:5,300円
A:4,300円
B:3,300円
(学生:1,000円)

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

問合せ 06-6336-2001

第65回定期演奏会

会場:ザ・カレッジ・オペラハウス(大阪府豊中市)

2024年11月3日(日・祝)開演 14:00

“Concert’Opera”～音楽とお芝居、映像の新しいかたちのコンサート・オペラ

J.ハイドン/歌劇「薬剤師」全3幕 原語上演 字幕付

チケット販売開始:8月20日(火)13:00 入場料:全指定席 4,500円(税込)

*高校生以下の方は無料ご招待いたします。*未就学のお子さまのご入場はお断りさせていただきます。

指揮:牧村 邦彦
演出:井原 広樹
センプローニオ:清原 邦仁
メンゴローネ:中川 正崇
グリレッタ:内藤 里美
ヴォルビーノ:村岡 瞳



チケットに関するお問い合わせ先 大阪音楽大学 コンサート・センター 06-6334-2242

テレマン室内オーケストラ

問合せ 06-6345-1046

第310回定期演奏会

日時 2024年11月3日(日) 14時開演
会場 東京文化会館小ホール 料金 ¥4,000(当日共)

第311回定期演奏会

日時 2024年11月13日(水) 18時開演
会場 大阪市中心公会堂中集會室 料金 前売 ¥5,500 当日 ¥6,000
(両公演とも)

演目 J.S. バッハ:ブランデンブルク協奏曲全曲(異版)
出演 指揮:延原武春 チェンバロ:高田泰治 ヴァイオリン:浅井咲乃
テレマン室内オーケストラ

バッハからベートーヴェンまで
日本テレマン協会
since 1963



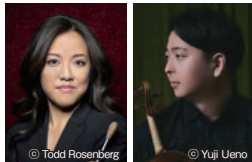
神戸市室内管弦楽団

問合せ 078-361-7241

第164回定期演奏会「光さす間」

チケット好評発売中

ベルリンの若き指揮者、八嶋恵利奈の日本デビュー!
2024年9月14日(土)15:00開演
指揮:八嶋恵利奈 ヴァイオリン:岡本誠司
ベルク:《抒情組曲》からの3つの楽章
シューマン:ヴァイオリン協奏曲ニ短調 WoO 1
ブラームス:交響曲第4番ホ短調 作品98



第165回定期演奏会『ジャン＝ギャン・ケラスを迎えて』

チケット好評発売中

世界で絶賛!現代屈指のチェリストが神戸に。
2024年11月23日(土・祝)15:00開演
指揮:鈴木秀美 チェロ:ジャン＝ギャン・ケラス*
ハイドン:交響曲第82番ハ長調 Hob.I:82「熊」
サン＝サーンス:チェロ協奏曲第1番イ短調 作品33*
フォーレ:エレジー 作品24* タンスマン:シヨパンの墓
ラヴェル:クーブランの墓 ラヴェル:亡き王女のためのパヴァーヌ



会場:神戸文化ホール大ホール 入場料[全席指定]:
S席 4,000円 A席 2,000円 U25(25歳以下) 1,000円

*U25 チケットのお客様は、入場時に年齢の確認できる証明書の提示が必要です。
※やむを得ず出演者を変更する場合があります。※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

チケットに関するお問い合わせ先 神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349

奈良フィルハーモニー管弦楽団

問合せ 0743-57-2235

奈良フィルハーモニー管弦楽団
第55回 定期演奏会
2024 9.1
14:00開演 / 13:30開場
DMG MORI やまと郡山城ホール・大ホール
PROGRAM
ローマの謝肉祭序曲 / H.ベルリオーズ
ヴァイオリン協奏曲第3番ロ短調作品61 / サン＝サーンス
交響曲ニ短調作品48 / C.フランク
入場料(全席自由) ※未就学児の入場はご遠慮ください
前売り 一般 4,000円 / 当日 4,500円
高校生以下ご招待(当日中・高校生は学生証提示)

ヴァイオリン/小川 響子
Kyoko Ogawa
@ Kosuke Matsuura
指揮/粟津 聡
So Awatsuji

広島交響楽団 / ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 / テレマン室内オーケストラ / 神戸市室内管弦楽団 / 奈良フィルハーモニー管弦楽団

第425回定期演奏会



指揮:シャルル・デュトワ

© Priska Ketterer

2024年10月23日(水) 午後7時開演
アクロス福岡シンフォニーホール

指揮:シャルル・デュトワ ヴァイオリン:辻 彩奈

ドビュッシー(ビュッセル編) / 小組曲

グラスノフ / ヴァイオリン協奏曲 イ短調 作品 82

チャイコフスキー / 交響曲 第5番 ホ短調 作品 64

[チケット料金] S席:8,000円、A席:7,000円、B席:5,800円、
学生:1,500円、車椅子席(限定4席):5,800円
※学生料金でのお求めはB席のみ対象となります。



ヴァイオリン:辻 彩奈

© Makoto Kamiya

チケットお問い合わせ:九響チケットサービス ☎ 092-823-0101 <http://www.kyukyo.or.jp>

岡山フィルハーモニック管弦楽団

問合せ 086-234-7177

第82回定期演奏会

10月20日(日) 14:00 開演
岡山シンフォニーホール

指揮/秋山 和慶 ピアノ/中桐 望

チャイコフスキー / 歌劇「エフゲニー・オネーギン」より
「ボロネーズ」

チャイコフスキー / ピアノ協奏曲 第1番

チャイコフスキー / 交響曲 第5番



© 堀田力丸



S 5,500円 A 4,400円 B 3,300円 Bユース 1,000円 *Bユースは19歳以下および25歳以下の学生対象です。

チケットの問合せ:岡山シンフォニーホールチケットセンター TEL086-234-2010 <http://www.okayama-symphonyhall.or.jp/okaphil/>

ベートーヴェン“第九”演奏会 2024

12月8日(日) 14:00 開演
岡山シンフォニーホール

指揮/秋山 和慶

ソリスト/ソプラノ:塚村 紫 メゾソプラノ:糞谷 栄里子

テノール:中島 康博 バス:木村 善明

合唱/岡山“第九”を歌う市民の会



瀬戸フィルハーモニー交響楽団

問合せ 087-822-5540

第41回定期演奏会

2024年9月22日(日) 13:30 開場 14:00 開演
サンポートホール高松 大ホール

指揮:大友 直人 ピアノ:青柳 晋

ラフマニノフ / パガニーニの主題による狂詩曲

ラフマニノフ / 交響曲 第2番ホ短調

※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット料金: S席 4,000円(当日4,500円) A席 3,500円(当日4,000円) 学生席 1,500円

主催・問い合わせ先 公益社団法人瀬戸フィルハーモニー交響楽団 (087) 822-5540 info@setophil.or.jp

© Rowland Kirshina

長崎OMURA室内合奏団 (NOCE)

問合せ 0957-47-6537

長崎OMURA室内合奏団 定期演奏会～ベートーヴェン:田園～

♪第23回長崎公演 12月13日(金) 19:00開演
長崎市民会館・文化ホール

松原勝也(コンサートマスター)

長崎OMURA室内合奏団

♪第38回大村公演 12月14日(土) 14:00開演
シーハットおおむら・さくらホール

チャイコフスキー / 弦楽セレナード ハ長調 Op.48

ベートーヴェン / 交響曲 第6番 ヘ長調 Op.68「田園」



松原勝也

[チケット料金] 大人 3,500円 学生 1,000円 ☆大村公演は、テレビマンユニオンMember's TVU CHANNELにて、有料ライブ配信いたします。

問い合わせ 認定NPO法人長崎OMURA室内合奏団 TEL:0957-47-6537(平日9時~16時) Email:oce02@omurace.or.jp <http://www.omurace.or.jp>

令和6年度(第79回)文化庁芸術祭主催公演

AOW
Asia Orchestra Week
アジアオーケストラウィーク 2024

京都コンサートホール

チケット発売中!
詳細はこちら



10.19 sat. 16:00
シンガポール交響楽団

10.22 tue. 19:00
京都市交響楽団

AOW、京都初開催!

洗練された都市の競演
お楽しみに!

シンガポール交響楽団
ラヴェル:ピアノ協奏曲
ベートーヴェン:交響曲第5番
「運命」ほか

京都市交響楽団
今野 玲央 / 伊賀 拓郎:松風
ブラームス:交響曲第1番 ほか

日本オーケストラ連盟の正会員に 2団体が承認されました

6月17日に開かれた公益社団法人日本オーケストラ連盟の総会において、特定非営利活動法人中部フィルハーモニー交響楽団と公益財団法人富士山静岡交響楽団の、準会員から正会員としての加盟が承認されました。

中部フィルハーモニー交響楽団は「音楽芸術文化の振興と向上」を図ることを目的に、2000年小牧市交響楽団として設立。2007年中部フィルハーモニー交響楽団へ改称。愛知県小牧市を拠点に「地域に根差したトップクラスのオーケストラ」を目指して、主に中部圏で精力的に演奏会を開催しています。

富士山静岡交響楽団は2020年11月、静岡交響楽団（創立1988年）と浜松フィルハーモニー管弦楽団（創立1998年）が合体し、2021年4月より「富士山静岡交響楽団」として県下全域に密着した演奏活動を展開。静岡県を代表するオーケストラとして地域の音楽文化の普及と向上に貢献しています。

「アフィニス夏の音楽祭 2024 かがわ」の開催

アフィニス夏の音楽祭は、会場をこれまでの新潟県長岡市から香川県に移し、香川県民ホール（レクザムホール）をはじめ、観音寺市民会館（ハイスタッフホール）、丸亀町レツツホール、小豆島オリブホール（サン・オリブ）の県内4施設にて8月18日（日）から25日（日）まで8日間にわたり開催されます。

「フェスタサマーミュージア KAWASAKI 2024」の開催

ミュージア川崎シンフォニーホールの開館20周年、川崎市市制100周年というWアニバーサリーを祝い、「夏音（サマーミュージア）! プラポー 20周年」を合言葉にコンサートを展開します。川崎市フランチャイズオーケストラの東京交響楽団をはじめとする首都圏のプロオーケストラ9団体に加えて、初登場となる「兵庫芸術文化センター管弦楽団」、9年ぶりの吹奏楽企画となる「浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル ワールドドリーム・ウィンドオーケストラ」を加えた全11楽団が7月27日（土）～8月12日（月・振休）の17日間にわたり充実のステージをお届けします。

「東京国際指揮者コンクール」の開催

1967年より「民音コンクール」として始まり、広く有能な音楽家の参加を求め、優れた人材の発掘、育成に努め、世界の楽壇への活躍を支援すると共に、国際間の文化交流を推進してきました。2024年開催の20回を節目に「東京国際音楽コンクール（指揮）」から「東京国際指揮者コンクール」に改称し開催されます。

指揮者の情報

- 4月より、広島交響楽団の音楽監督にクリスティアン・アルミンク氏が、ミュージック・アドバイザーに徳永二男氏が就任しました。
- 4月より、セントラル愛知交響楽団の音楽監督に角田鋼亮氏が就任しました。
- 4月より、九州交響楽団の首席指揮者に太田弦氏が就任しました。
- 4月より、札幌交響楽団の首席客演指揮者に下野竜也氏が就任しました。
- 4月より、読売日本交響楽団の首席客演指揮者にユライ・ヴァルチュハ氏が就任しました。
- 4月より、京都市交響楽団の首席客演指揮者にヤン・ヴィレム・デ・フリース氏が就任しました。

コンサートマスターなどの情報

- NHK 交響楽団4月からのコンサートマスター体制が発表されました。特別コンサートマスターに篠崎史紀氏、第1コンサートマスターに郷古廉氏、ゲスト・コンサートマスターに川崎洋介氏。
- 4月より、東京都交響楽団のコンサートマスターに水谷晃氏が就任しました。
- 7月より、広島交響楽団のコンサートマスターに北田千尋氏が就任しました。

事務局などの情報

- NHK 交響楽団の理事長今村啓一氏の退任に伴い、6月より中野谷公一氏が理事長に就任いたしました。
- 仙台フィルハーモニー管弦楽団の理事長高橋宏明氏の退任に伴い、6月より増子次郎氏が理事長に就任いたしました。
- 中部フィルハーモニー交響楽団の理事長加藤隆久氏の退任に伴い、6月より永合幹弥氏が理事長に就任いたしました。
- 4月より、関西フィルハーモニー管弦楽団の専務理事に江草宏氏が就任されました。
- 4月より、読売日本交響楽団の常任理事・事務局長に松下道子氏が就任されました。
- 4月より、名古屋フィルハーモニー交響楽団の事務局長に栗原英郎氏が就任されました。
- 4月より、兵庫芸術文化センター管弦楽団の楽団部長に奥見知子氏が就任されました。

訃報

音楽宅急便「クロネコファミリーコンサート」、「ROOM ミュージック フェスティバル」などで、連盟加盟団体との繋がりが深い株式会社1002の徳永英樹氏が、6月4日にお亡くなりになりました。生前のプロフェッショナルオーケストラへのご厚情に感謝すると共に、ご冥福をお祈りいたします。

【賛助会員】

●法人会員

オリックスグループ
NPO 音楽は平和を運ぶ
キッコーマン株式会社
株式会社 資生堂
公益財団法人日本製鉄文化財団
株式会社日本旅行
一般財団法人ヤマハ音楽振興会
公益財団法人ROOM ミュージック ファン
デーション

●個人会員

黒田康裕

(敬称略、五十音順)

*連盟の活動をご理解いただき支援して下さる法人あるいは個人の方へ賛助会員へのご入会をお願いしています。

【加盟40団体】

〈正会員〉

札幌交響楽団
仙台フィルハーモニー管弦楽団
山形交響楽団
群馬交響楽団
NHK交響楽団
新日本フィルハーモニー交響楽団
東京交響楽団
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
東京都交響楽団
東京フィルハーモニー交響楽団
日本フィルハーモニー交響楽団
パシフィックフィルハーモニア東京
読売日本交響楽団
神奈川フィルハーモニー管弦楽団
富士山静岡交響楽団
オーケストラ・アンサンブル金沢
セントラル愛知交響楽団
中部フィルハーモニー交響楽団
名古屋フィルハーモニー交響楽団
京都市交響楽団
大阪交響楽団
大阪フィルハーモニー交響楽団
関西フィルハーモニー管弦楽団
日本センチュリー交響楽団
兵庫芸術文化センター管弦楽団
広島交響楽団
九州交響楽団

〈準会員〉

千葉交響楽団
藝大フィルハーモニア管弦楽団
東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団
愛知室内オーケストラ
京都フィルハーモニー室内合奏団
アマビレフィルハーモニー管弦楽団
ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団
テレマン室内オーケストラ
神戸市室内管弦楽団
奈良フィルハーモニー管弦楽団
岡山フィルハーモニック管弦楽団
瀬戸フィルハーモニー交響楽団
長崎 OMURA 室内合奏団



本誌は、環境に配慮して
FSC® 森林認証紙 (ECF ハルプ)
を使用しています。



日本オーケストラ連盟ニュース第114号 2024年7月31日発行

発行所 ● 公益社団法人 日本オーケストラ連盟

編集・発行人 望月正樹 〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル棟7F

Tel: 03-5610-7275 <http://www.orchestra.or.jp/>

印刷 ● 錦明印刷株式会社 制作 ● 林僚子